京城日報

五月十六日夕刊（朝刊併せて八頁）

本紙定價 一箇月七十五錢 廣告料金 發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

時間表

[illegible]

◇獨紙條約批難 武裝的平和と稱す 普魯西國民議會議長の痛罵

獨逸の諸新聞は筆を揃へて猛烈に講和條約を批難し斯かる條約は到底獨逸の履行し能はざるものなり該條約は强奪の機たるに過ぎずと又普魯西國民議會議長は該條約を痛罵して曰く聯合國の講和條件は純然たる武裝的平和を意味するものにして斯かる講和は獨逸を奴隸の地位に墜し歐洲を再び血腥き戰場と化するものなりと（紐育電報）

◇條件實行不可能 エベルト宰相宣言

獨逸宰相エベルト氏は九日伯林にて宣言書を發して曰く『獨逸は聯合國の講和條件に對する回答として正義の講和を提議すべし聯合國の條件は獨逸の忍ぶ可らざるものにして且つ實行不可能なり』と（巴里電報）

◇講和決議不承認 支那正式聲明決定

山東問題に就き段祺瑞氏其他重要人物參集し兩院議員と意見を交換せるが大體に於て巴里講和會議の決議を承認せざる事に公式に聲明し此の條件の下に講和條約に調印する事に決せり（巴里電報）

◇鐵道管理反對打電

國務院は十一日在巴里支那委員に對し『巴里に中央公司を呼び支那政府の委託を受け支那鐵道管理案を講和會議に提出すと稱する會團あるも支那政府は全然關知せず又共同管理には絕對に反對なり』と打電せり（北京電報）

◇示威運動無反響 青島還附日支交涉破棄決議

此の程廣東に國民大會開かれ青島の直接還附、日支交涉二十一條の破棄其他の決議を爲し示威運動を爲せるが一般は極めて冷靜にして何等の反響無きが如し（北京電報）

◇和議妥協觀測

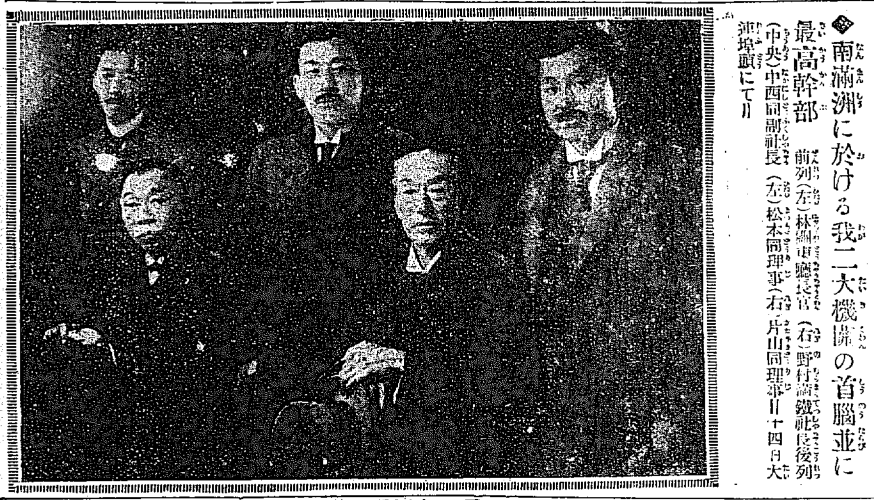
南北和議停頓に就き廣東軍政府は必ずしも國會問題を固執せざるを以て早晚妥協を見るに至るべしと北方側は觀測し居れり（上海電報）

◇支那關稅改訂發表

支那關稅改訂に就ては十五日外務省より之れが經過並に稅率等詳細發表ありたるが引上割合の最も大なるは人蔘（一等品）の百五十五パーセントにて次は鐵の七十八パーセントなり又引上割合の最も少きは人蔘（二等品）の現行率其儘なりと（東京特電）

◇滿鐵事業分離說 東拓と滿鐵＝鞍山站製鐵と撫順炭坑の獨立說

近來滿鐵は鐵道事業に專心沒頭し附屬事業の一部を東拓に歸せしむべしとの說傳へられつゝあるが這は如何なる程度迄滿鐵、拓殖當事者間に諒解あるやは不明なるも噂さるゝに滿鐵は東拓か滿洲進展以來其從來の事業の一部即ち土地放資、家屋經營等を東拓の手に移し尙ほ目下其他の事業に就ても交涉進行中のものあるもの、如く而して一方日露戰後に於ては鐵道經營の主目的の下に種々の附屬事業營をむを便宜とする事情存したれども既に今日の滿鐵は當日の滿鐵に非ず彼の本線安奉線營口線に加ふるに朝鮮鐵道の委托經營に當り又曩に日支協約に依り權利を獲得せる滿蒙諸鐵道の敷設に著手し乃至は西伯利鐵道の管理等に干與するに於ては是等の新經營の資金調達の爲めには現在の滿鐵資本を以て或は尙ほ足れりとせざるべく斯の如く鐵道事業其者の進展に加へて鞍山站の製鐵所の如き愈第二期擴張を爲す曉には八幡製鐵所以上の能力を有するに至り優に分離して一機關を設置するに足るべく又撫順炭坑の如きも一個の獨立機關を存置する方が事業能率の增進を豫期せらるべく勞分業的に機關を設置するは各事業能率を向上せしむべき理由ありとなすことは昨今特に政府部内にても諒解あるもの、如く早晚何等かの程度に於て具體的事實として現はるべき大勢に看取せらると某政客は語れり（東京特電）



◎南滿洲に於ける我二大機關の首腦並に最高幹部 前列（左）林關東廳長官（右）野村滿鐵社長後列（中央）中西同副社長（左）松本同理事（右）片山同理事＝十四日大連埠頭にて＝

◇遞信要部更迭

遞信省官制改正の結果左の如く更迭ありたり（東京特電）

任遞信省經理局長 遞信局長 杉 精二
兼任遞信監察官 遞信局書記官 蒲原久四郎
遞信局事務官 小森 七郎
遞信省經理局事務官 簸內敬之助
任遞信局長 中西 四郎
任遞信局長 田邊 治通
任遞信局長兼地方海員審判長 遞信局長 梅村 貞明
休職被仰付 遞信局長 米田奈良吉
補廣島遞信局長 同 竹內友次郎
補東京遞信局長 同 河合 鎧
補熊本遞信局長 同 簸內敬之助
補仙臺遞信局長 同 中西 四郎
補名古屋遞信局長 同 田邊 治通
補大阪遞信局長兼大阪地方海員審判長

◇政友九州大會

政友會九州大會は外交問題其他の爲め一時延期となりたるが來る六月上旬福岡に開會のことに決定せり（福岡電報）

◇更に滿洲に一個師團 立花中將談

立花新任關東軍司令官は十五日午前八時大連著午後一時五十分發旅順に向へるが將軍は語りて曰く予は十數年來朝鮮支那に勤務し大略其の事情に通ぜりと信ずれど時勢の變轉は急にして我が同胞の支那人に對する觀念も自然世界の趨勢と共に變化せざるべからず予は支那と日本は打つて一團と爲すに非ざれば今後列强の間に介立して活躍すること能はざるを思ふ滿洲守備も現狀維持なれば可し更に進んで日本人の安寧を確保せんとするには現今の兵力の外に一個師團を增駐せざるべからず此意見は政府當局とも非公式に打合せ置きたり兵制其他の軍制に就きては今後研究を重ね在滿日支人の爲め積極的方針を執る考へなり（大連特電）

◇冷藏車運轉開始

滿鐵にては豫定の通り十五日より大連長春間冷藏車の運轉を開始せり（奉天特電）

◇杉山總長通過

杉山關東廳事務總長は林長官の來任を機とし家族引纏めの爲め東上の途次十五日午後九時來奉同十時發朝鮮經由東上の途に就けり尙宮越奉天總務署長は安東迄赤塚總領事は驛迄見送りたり（奉天特電）

◇米記者歡迎會

久しく日本、北滿、支那各地漫遊中なりし米國イブニング、ポスト紙エミール、マンス、スコールズ氏は十五日朝來奉赤塚領事は同日午後六時より同氏を主賓とし在奉米國領事其他在奉主なる米人多數を招待歡迎宴を領事館にて開催せり（奉天特電）

◎御見舞品下賜 趙子爵へ

中樞院顧問子爵趙重應氏病氣の趣天聽に達し十六日午前天皇皇后兩陛下より御見舞として御菓子一折御下賜ありたるに依り總督附武官一條海軍大佐は同日午前十一時趙子爵邸に參向勅旨を傳達せり

◎政務總監見舞

山縣政務總監は十五日午後六時趙重應子爵邸を訪問し病狀を見舞ひたり

◎定例長官會議

十六日午前十時より總督府第一會議室に定例長官會議を開き長谷川總督山縣政務總監各部局長官出席し所屬の庶政事務に就き協議す

◎仁川取引所前途 司法權の活動＝重役全滅＝前途は悲觀の要なし＝內部の一新

▲焦眉の問題 仁川取引所失態事件の檢擧は漸次擴大して十四日に至り取締役監査役の殘部並に仲買人多數の收監を見るに至れるが玆に焦眉の急を要する問題は來る二十四日開催の事に決定せる取引所增資報告役員選任等の株主臨時總會を如何にすべきかその準備を何人がなすべきかにあり要するに從來取引所の增資事務並に整理の實行は飯田社長奥田取締役の兩名共に四月中旬拘引され續いて田中立石の兩監査役中心となりて之れを執行し來りしなり然るに突如として兩名の收監を見たる結果總會を目前に控へ役員の交涉その他幾多の要務堆積せる今日果して何人が總會を開會し何人が總會に臨んで提案の說明をなすかは問題なるが此際の手段としては（一）田中立石等に一時保釋を求むるか（二）當局に於て適當人物を假りに選定し提案の作製並に總會の說明に當らしむるか二途其一をとる外なかるべきが（一）の保釋云々は司法當局の許可を要し假りに許可を得るとも當人等の苦痛は尋常ならず或は出頭を欲せざるべし更に今の儘にては總會準備も出來ぬ譯に付殆んど實行不可能と見る外なく多少商法に抵觸するを廢めるやも計り難けれど當局にて適當人物を選み急速萬事の處理をなさしむるを最上とすべし若し夫れ十四日以後は新重役の選定成る譯に付新重役に於て總ての事を運ぶべく引續きまでの繋ぎが此際取急ぎ作らざるべからざる點なりと某有力者は語れり

▲六月より立會 仁川米豆取引所の仲買人定員十五名中九名は收監され若くば收監されたると同樣の狀態にあり從つて今日無疵の仲買人は僅々六名に過ぎず六月新甫よりの場立ちは不可能ならずやとの說を一部に於て生み居るが楠野仁川府尹は假令數名の少數にても取引は六月新甫より開始せしむる方針にて事を進むべしとの意見なるやにて來る二十四日の總會にて役員選擧を見れば六月一日よりの場立ちは可能なるべし唯仲買人少數にては些か許の商內を見るか又客筋も目下懸り居れる嫌疑の一掃さるゝまで安んじて商買の注文を繁からしめざるやも計り難く當分その商勢の餘喘は見るべきも當れりとすべし然し乍ら仲買人の員數並に補缺は新役員決定後取急ぎ之れを行ひ鮮人をも加ふる豫定らしきに付それらの新顏の出現と共に賣買取引の增加は之れを期し難きに非ず尙ほ拘引仲買人は全部營業を取消されし譯には非ず店主若くは支配人格の人物收監されたりとて廢業を失はざる限り場立は之れを續くるものと見得べし

▲前途は有望 這回取引所理事者並に仲買人に對し下されし司法權の活動は峻烈にして當局は不正派の根本的掃蕩を期しをれるに似たり此事を以て世上或くも仁川取引所の前途を悲觀するものあり株價の如き若干の下押しを見たるが今後の仁川取引所は堅實の米價公定機關として立ち行かざるべからず果して然らば從來の札附き連は全部新取引所より一掃し面目を革め步武を整へて進するを可とすべく此際類の放逐は寧ろ歡迎すべき事と曰ひ得べく要するに仁川取引所は朝鮮唯一の取引機關として今後堅實なる經營方針を持續することゝせば其商勢の繁昌は期待し得べく新社長に手腕地位ある人材を迎ふると共に前途は悲觀の必要なけん

◎御大典記念林

御即位大禮を記念せむが爲總督府は記念林の大正七年末に於ける狀況を見るに總箇所數三千九百九十九此の面積二萬八千八百七十六町步に達し內天然稚樹保育面積は一萬二千七百四十町步にして要植栽面積は一萬六千百三十六町步なり此の內既植面積は九千四百八十四町步にして此の植付本數三千百三十七萬六千餘本未植栽面積は六千六百五十二町步これが經營所は道府面學校其他を合して三千九百九十九箇所なりと

◎綠肥作付狀況

大正七年に於ける綠肥の總作付反別は二萬四千九百八十町六反步にして其總收穫高は四千百二十五萬六千八百四十五貫なりこれを前年の總作付反別二萬二千百九十五町三反步に對する總收穫高二千六百廿二萬七千十七貫に比すれば作付反別に於て二割強並に收穫高に於て何れも五割の增加を示せり

◎火災保險料統一

從來朝鮮に於ける火災保險の料率は區々にして之が協定の要に就き一昨年來各社間に屢々論議せられたるが愈々今回內外保險會社にて協定の結果其保險料金は大體日本火災保險聯合協會の料率に據ることゝなり結局民家の異にする關係上內地の料率に準ずる事となるべく不日之が實施を見るべしと

◎上旬鐵道成績

五月上旬中に於ける朝鮮線運輸狀況を聞くに乘車人員二十八萬二千人貨物噸數九萬七千頓運輸收入四十七萬一千圓にして前年同期に比し人員

◎營業稅納入告知

京城府にては府稅第一期營業稅納入告知書約四萬二千通を發送すべく目下調製中なるが遲くも來る十七日迄には發送の運びに至るべく納期は今月末日なりと

◎東拓の異動

東洋拓殖會社にては奉天支店長吉野小一郎氏十一日附依願解職となりし結果其の後任として左の如き辭令を發したり

京城支店金融部支配人 笹岡一質
奉天支店長
奉天支店支配人

尙ほ笹岡氏は十七日夜南大門を發し一先づ單身奉天に赴任すべし尙ほ笹岡氏の後任は目下物色中に付近く發表さるならん

◎兩道貢講習會

京畿道及び咸鏡南道にては五月十二日より向ふ十八日迄京畿道會議室に於て煙草專賣事務講習會開催中なるが煙草秘關係法規、耕作法、鑑定法、度量衡要論等に就き松本京畿第二部長、高見技師、西田主任、富山技手、林技手等講義しつゝあり

◎軍司令官招宴

宇都宮軍司令官は十六日午後六時半より龍山軍司令官々邸に於て井口大將を主賓とし並に大將と公私共懇親ありたる人々を招待し舊交を溫むる意味に於て晚餐會を催ふしたるが來賓の主なるものは山縣政務總監總督府各部長官國分李王職次官並に在京龍將官以上の軍人約四十名なりしと

◎井口大將動靜

入城中の井口大將は十六日午前九時半總督府に長谷川總督並に山縣政務總監を訪問し入城の挨拶を爲したる後午前中昌德宮に伺候午後龍山步兵第七十九聯隊及び野砲兵大隊を觀察し一旦軍司令官々邸に入り宇都宮軍司令官の招宴に臨み十一時十分龍山驛發北行すべし

◎淨法寺中將著發

淨法寺第二十師團長一行八名は十六日午前十一時三十五分著列車にて來田第三大隊を巡閱し中川旅館に一泊十七日大邱に向ふべし（大田）

◎郡參事更迭

江原道金化郡參事廉文綱氏は五月五日平安南道順川郡參事方孝寬氏は四月二日何れも病死せるを以て近く後任者選任せらるべし又咸鏡南道長津郡參事李鎔式氏は五月八日附依願免官となり右後任として同日附崔斗建氏郡參事に黃海道參事金鉉氏は五月八日江原道參事に姜錫圭氏は五月八日附依願免官となり姜氏の後任には鄭烈氏任命されたり

◎仁川商業學校生徒通過

仁川公立商業學校生徒卅六名は十五日夜釜山通過內地に向へり（釜山特電）

◎出張辭令

總督府附武官陸軍少將 村田信乃
咸鏡南北道管內軍隊地理視察の爲出張を命ず往復廿日間（十六日附十九日發）
道囑託 內村安太郎
歐米へ出張を命ず（十四日附）
總督府技師 島崎孝彥
義州新義州へ出張を命ず（十六日附）

▲取消

十五日夕刊朝紡工場京城の候補地大村商議書記長談中『三井の高野氏を通じて所有者に對して勸說する所ありしも未だ實現せざるは遺憾なり』の項は事實相違の旨に付取消す

人事消息

▲小山庄三氏（鈴木商店支店長）神戶旅行中の所十六日朝歸城
▲山本唯三郎氏 松島洋行主 十六日朝退城

八面鋒

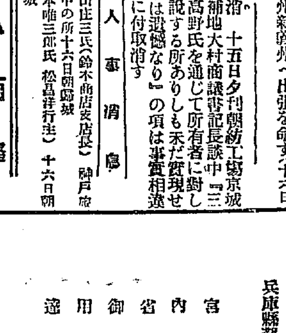
◆傲倣の態度を以て、講和條約を受手せりと傳へられたる獨逸委員は、更に不遜なる態度に於て、條約の拒絕を聲明し、甚だしく聯合各國の感情を害したるもの、如く聯合國亦獨逸の此の態度に對し、若し獨逸にして、調印を拒絕せば斷乎たる行動に出づべしと人かせるは、之れ即ち外交の虛々實々の存する處にして、而して獨逸とては當然なる事、既に豫期せられたる處にして、吾人屢々、此の如くわらん事を謂へり、今後とても始終獨逸は斯の態度を持續すべきや想像に離からざる也、算敢て獨くに足らんや。

◆されば獨逸は調印拒絕を以て、更に聯合國に對して、戰端を開かんとするかと云へば、獨逸には最早斯の如き餘裕あるに非ず、聯合國亦講和破裂と共に、直ちに大兵を差し送る事も難し、結局は獨逸は經濟的封鎖に依つて、此世から地獄の艱苦を見るに至るべしなら。

◆斯の如きは獨逸も既に之れを知らん、知つて尙は獨逸の之れを敢行せんとするは、其處にげ底もあり蓋もある、獨逸の術策にて、巧に其の術中に聯合國を誘惑せんとするより他なし、獨逸は更に諸種の奸策を試みんも、結局は大體に於て條件に應諾すべく觀測するを得べし、然れども是れ決して誠意ありての應諾に非ずして、不履行を豫期しての應諾に外ならざるべし、獨逸が必死の暗中大飛躍を試むるは、此れ以降に屬すべきを懷はずんばあらず。

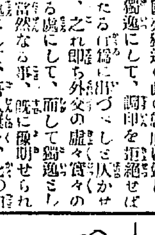
◆歐米に於ては獨逸の軍國主義を倒して、英米の資本的帝國主義を優勝せしめたる結果が、却つて自國の脅威となりたるに非ざるか、慘烈なる第二の產業革命は變米し、更に延いて二十世紀の文明を暗黑てサンヂカリストの勃興に便し、なる恐怖時代に投ぜずんば至幸なり。吾人は曩日巴里の暴動に於き、又米國に於ける勞働祭當日の騷擾を見て、異樣の感無き能はざるなり。對獨講和問題も至大の重要事たりとするも、更に大きく眼光を世界將來の大勢に、放てば容易ならざる者の多々存するを忘るべからざる也。

京長乘合自動車開始廣告
今月一日より京城長湖院間乘合自動車營業を開始致候間旅客諸位は速く愛顧なされん事を希望す
黃金町壹丁目壹百八拾壹番地
京長自動車商會 告白
電話二八八九

宮內省御用達


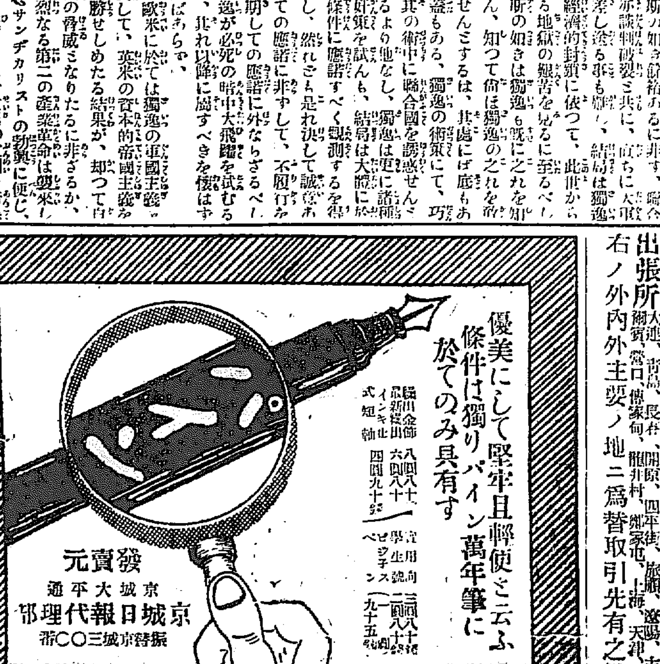
兵庫縣灘魚崎 山邑太左衞門釀造
櫻正宗櫻魂發賣元 京城明治町二丁目 山邑京城支店
電話長八四九番・一四五四番 振替貯金口座京城七五番

魚釣具及投網 卸小賣
（御小賣共御申越次第定價表進呈）
鵜島用カスミ網各種あり
京城永樂町貳丁目 吉備商會
電話三一四番 振替京四三八番



五月號新荷著（目錄贈呈）
京城本町二丁目廿九番地
日本蓄音器商會
電話四八番 振替京城六四八番

當銀行ハ預金貸附、爲替等一般銀行業務ヲ取扱申候
確實親切ニ取扱申候
京城 朝鮮銀行
振替貯金口座京城三三三番 電話六・一〇一番
支店 東京、大阪、神戶、下關、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、馬山、羅南、會寧、安東縣、奉天、滿洲里、齊齊哈爾、大連、青島、長春、開原、四平街、遼陽、吉林、哈爾賓
出張所 鐵嶺、營口、傅家甸、四平街、鄭家屯、旅順、遼陽、天津、上海
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

優美にして堅牢且輕便と云ふ條件は獨りパイン萬年筆に於てのみ具有す

最新保證付 八圓八十錢 六圓八十錢 四圓九十錢
學生用 二圓八十錢
ペンシル 一圓九十五錢
發賣元 京城大平通 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

▲軍隊拂下被服類▼ 村上商店
京城府北米倉町 電話千百十二番
營業品目 紺羅紗服 防寒用具 狩獵用具 馬具用品 外套各種 脚絆下衣 改造背廣 革具 作業用小倉 手袋、毛布 堅牢靴各種 其他拂下品一式

この頃の汀岸 —漢江や砧に渡して居ぬる—

獨逸探りを入る
不揃な聯合國の足許を見透しての示威運動

巴里電報は獨逸講和委員ランツァウ伯は『講和條件は一章として承認し得るものなし』と聲明し獨逸講和委員全體に對しヴェルサイユを退去すべしと命じたりと報じ過般來の

◇倨傲不遜 に振舞ひつゝあつたランツァウ伯の心事に說明を費した右に就き長瀨鳳輔氏は語る『休戰と共に戰線の兵士が伯林に引揚げるに凱旋式を行つたといふ位に獨逸自身は全然敗國だと思つてゐない、ランツァウ伯が過般來倨傲であつた半面の消息は茲にあるがフューメ港問題にゴテた伊太利や

今や侮り難きものがあつて彼等は是以上戰ふことには極力反對してあるから假令ラ伯一行が眞に條件を峻拒して

◇再び籠城 を欲するも其は不可能である若し眞實に條件を拒んださすれば聯合國は獨逸を抱圍して經濟的の封鎖をするより外はあるまいが到底其處に到る程の勇氣は獨逸にあり得ない、兎も角も戰敗國の立場にあるが講和條件を承諾し難しとして退去するといふが如き事實は有史以來嘗て無いことで調印を了へ所謂

◇世界改造 の曙光を見るまでには尚幾多の曲折を重ねねばなるまい講和會議で一番長かつたのは一九一四年維也納會議の九月から翌年二月まで要つたことであつたが今度の會議は昨年十一月の休戰から初まつたとして既に半年を費してゐる（東京）

◇山東問題 に對する日本の成功を見た獨逸は最近支那迄が茶々を入れてゐる聯合國の不揃な足許の弱みを見透かして威嚇し一擲ね擲る心算であらうが又一面には獨逸國內の輿論に對する對內策でもあらう、聯盟を脫退すべしと脅かして奇効を收めた伊國の顰に傚ひ一歩も交讓せずと聲明する譯 和條件に

◇探りの槍 を入れて見る氣であらうが結局は一個の示威運動に過ぎぬのであつて、示威効なしと見て取れば遂には遠からず聯合國に屈伏することになるであらう、獨逸國內の過激派の勢力は

御成年式 御奉告
東宮御西下

東宮殿下には御成年式御奉告の爲め來る十九日御發輿伊勢大廟並に京都桃山御參拜あらせらる可し（東京電報）

恩賜記念 公會堂
東京市で建設

過般奠都五十年祭に際し東京市に御下賜ありたる十萬圓を以て公會堂を建設するに決定せり（東京特電）

日本一の鳥居
高さ七十尺
靖國神社の大前に 資金廿萬圓で建設

鎭座五十年記念祭を擧行した靖國神社では此の祭儀を記念する爲め九段坂上に高さ七十尺の大鳥居を建設して社頭の莊嚴を加へることとなり其建設事務所を同社々務所に設置して本年八月まで一般の寄

◎犯罪件數（大田） 公州地方法院大田支廳管內に於て四月中取扱ひたる事件數を聞くに民事二十件、破產三件刑事三十件五十四人……り四月迄と本年の同期間中を比較對照する時は民事は廿六件を增し刑事は之と逆に四十二件を減じ受犯數に於ても五十二件を減じた

「來釜直ちに來釜に赴き一泊十六日同地に於て釜山各團體新聞社等を招待し茶會を開催し午後三時釜山に歸還し市中を見物したるが一……

名譽の海軍 五將校
東伏見大將宮より研學資金拜受

東伏見大將宮殿下海軍への大正七年度研學資金拜受者は審査の結果十三日左の五氏に決定したるが右は例年懸賞論文として募集し審査官の手にて嚴重審査し優秀と認めたるものを殿下に言上御認許を得五月廿七日の海軍記念日當日賞品を下賜さるゝものなり

掃海具の改良考案 海軍中佐 岡村友治 海軍少佐 神本國太郎
射擊指揮裝置に關する研究 海軍大尉 江島鐵雄
軍艦比叡射擊指揮裝置に關する研究 海軍大尉 石黑虎雄
五等機關兵敎育に關する研究 海軍機關大尉 加藤孝一

獨艦百隻を爆沈
大西洋の眞只中で
海軍史上未曾有の壯觀

獨逸のキール及ウイルヘルムスハーフエン等に殘留せる獨艦約百隻の處分方法に就ては久しく聯國間の懸案となり今回の對獨講和條件を以て全部之を爆沈せしむることに決定したるがサテ此等多數艦船の爆沈方法を如何にせんかとの問題は未だ確報に接せざるも海軍省の某高官の接受せる最近の情報によれば

◇五大國監視 委員が監視の下に大西洋の眞只中の最も水等の深き場所を指定し此處に弩級戰艦ナッソー級以下三隻、巡洋戰艦ヘリゴランド以下三隻、新式驅逐艦四十二隻及新式水雷艇五十隻を浮かべ各艦に爆藥を搭載し獨逸海軍の將卒中より爆沈實行委員を選出して大艦より順次に爆沈せしむる事に內定せり、而して一艦の沈沒を

◇約五分間と しても種々な準備に多大の勞力を要するを以て尠くとも數日間を要すべしと猶ほ大西洋の最も深き場所を指定せるは絕對に引揚を不可能ならしむるが爲めにて爆沈決行期日に關しては未だ詳報に接せずといふ之に就き某高官は『斯くの如く軍艦を人爲的に爆沈するのは

◇世界の歷史 に未だ曾て見ざる所で二萬噸以上の弩級艦を惜し毛なく大洋の眞中に爆沈するを見る光景の如何に壯觀なるや想像するに難くない或は之れを演習に擬して爆沈せしめようといふ意見もあつたようだが餘りにそれでは悠長であるのみならず費用も嵩む嫌があるので爆沈說が事實となつた譯である』と語れり（東京）

兩官立學校 近く開校
對生徒方針定まる

在京城各官立學校は高等普通學校專修學校の二校を除く外既に夫々開校の上授業を開始せるが右二校も愈六月二日を以て開校の事に決し目下之が準備中なるが之に先だち各官立學校に於ては生徒に登校通告を發し若し正當の理由なくして猶登校せざるものあらば斷然たる處分を爲すの方針に決定せりと云ふ

紅葉山人の記念碑
熱海海岸に
お宮貫一の因みも深い

熱海町長內田市郎左衛門及び同町有志鈴木良三郎、鵜澤辰之助、斧田七郎、保彌三郎の諸氏發起となり紅葉山人の傑作『金色夜叉』の眼目ともいふべき貫一お宮別離の場面として有名なる同町磯海岸に紅葉記念碑を建立して一名所たらしむべく豫てより寄附金募集中なりしが同所に新に別莊を營める村井吉兵衞氏恰も滯在中にて大に此擧に贊しその建設費の大部分を寄附することゝなれり

獻上の帝雉子
臺灣總督府の殖產局長が携へて東上

十五日門司に入港したる大阪商船香港丸には明石臺灣總督より兩陛下に獻上すべきミカド雉子三羽を總督府高田殖產局長携へ搭乘し居たるが寄港後直に陸路東上せりミカド雉子は海拔八千尺以上の臺灣高山に棲息し臺灣以外の地に於ては未だ是を發見せず學界に於ても頗る珍重せられ居れる品種にして鳥打の名人菊池米次郎が阿里山に登り四十日間苦心慘澹の結果遂に捕獲したるものなりと（下關電報）

章公使
二週間以內に回復せん

其筋著電、章公使其後の經過至極良好にて今後二週間以內に回復の見込なり（東京特電）

功勞者表彰式
京城

觀水洞染織業李昌洙（三三）、同八判洞印刷職工安潤植（三九）の兩名は產業功勞者として今回京畿道長官より閑院宮殿下御下賜金獎勵資金並に寺內前總督告別記念寄附金の利子を以て表彰さるゝことになりたるが京城府にては十七日午後一時より學校組合會議場に於て之が表彰式を擧行すべし

私立學校の開校成績
何れも良好
曾成校を除けば

十二日開校の各私立學校は其の後出席良好にして褸成徽文の兩校百名以上善隣同德の兩校は八十名以上に達し中央學校は五十五名に達せり曾成學校當時に異ならず出席者尙極めて少數なりと

過激派掃蕩戰
前原大隊と永島大隊
露人我軍に感謝す

其筋著電＝第十二師團三原旅團の前原大隊は各其一部を以て八日トウチ（アルハラの東南六十基米）十日カメンメーウシオ等の部落を掃蕩し又永島大隊は十日スパーラツリアンカ、ブリダーツネ附近を掃蕩したるが各旅團は今日まで討伐の爲め各村落に於て士民を集合し師團の布告文を反覆說明して我軍の主義の存する所を諒解せしめ誠心誠意過激派に加はらざることを誓はしめたる後身元證明書を與へて生命財產の安固を保障し一方軍醫をして診療を行はしめつゝあり是が爲め村民は深く我軍を德とし中には病者にして歸還自白する者も少からず尙ほ同方面は物資の缺乏甚だしきを以て我軍は靴、木綿、砂糖、食鹽等を供給しつゝあり（東京特電）

仁川取引所
重役連悉く收監
田中立石兩監査役も
臨時總會は終に延期か
然し六月の新甫から取引は許す

仁川取引所事件關係檢擧の手擴大せし事は朝刊既報の通りであるが以上の監査役田中佐七郎立石勘の兩名並に大阪にある松尾取締役も亦拘引されてゐる、田中立石の兩名は十三日新重役詮衡委員として仁川商工會議所を訪ひ十四日總督府に出頭し株主總會期日の切迫に際し何彼と準備調査に忙しい模樣であつたが同夕刻仁川支廳檢事の令狀を執行されたのである以上を以て取引所重役並に監査役は悉く收監され全滅したのであつて二十四日に開かるゝ筈の總會にも支障を及ぼしはせぬかの疑ひもある、假令仲買人は四五名しか剩さぬ事となつても六月の新甫から買は開始さするさ云つてゐる

拘引された仲買は
不法手形に關係したか
事件は今後尙擴大せん
（某消息通談）

仁川取引所事件に對し拘引者多數を出た事より見るに司法當局は此際取引所の積弊を拔本的に矯めるらしい而して荷しくも不正を敢てしつゝありし徒輩は寸毫も假借せずその

▽大掃除を なす積りであらう斯く洗つて終つた方が資本金を百萬圓に增資し新に出發して行く仁川取引所の前途のためによいと思ふ、予輩は當局の態度の徹底的ならん事を望む、又聞く所によると今回仲買の多數拘引は呑み行爲等のためでなく何れも

▽不法手形 濫發から來てゐるらしい、唯多年伏魔殿と云はるゝ仁川の事だから此外何と云ふか兎に角仁川の疑問となるたら機關に重役其の他關係の仲買人を拘置して嚴重に取調の手を進むれば色々のボロの出て來るのは疑ふの餘地なく事件は尙擴大するかも知れぬ又事件の調査は

▽余程遡つ てゐるのではあるまいか何故ならば田中や立石の如き監査役は過日大穴をあけた事件には關與せりと思はれぬからである、何しろ堀田と云ひ田中と云ひ立石と云ひ仁川の有力家であつて今回の事件は仁川のためには非常の出來事であるが當有りとすれば止むを得まい尙仲買人多數の拘引は必ずしも店主ばかりでなく店主は殘つて

▽息子が遣 られたと云ふのもあるやうである更に今回の事件は結局雨降つて地固まるといふ譯で取引所の前途はさしむき悲觀の必要はなからうと云ふ

▲正誤 十六日朝刊記事中猪飼氏が拘引されたるが如く記載せしは猪飼商店支配人魚住の誤りに付訂正す

總督に上申書
果さずして檢擧

慶尙北道達城郡嘉昌面亭伐洞曹秉燮（四七）月背面上洞禹夏敎（四七）禹敬植（四二）昌寧郡高岩洞金照鎬（四七）金東□（四）の五名は密に韓國獨立宣言書及び陳情書を作製して長谷川總督に郵送せんと企て居たるを早くも大邱憲兵分隊に於て探知し保……

邦人二名 賊に攫はる
鴨綠江上流で

鴨綠江の上流碧潼郡碧江に於て長春に本店を有する豐材公司の社員二名は支那人二名と共に去る四月十八日八名より成る馬賊の一團に拉去せられ人質となりしが內一名の支那人は辛くも虎口を脫して朝陽鎭の某所へ斯くと屆出でたる旨成筋へ通知ありたるが日本人の行方は今以て不明なりと（安東縣）

◎三人組强盜 十一日午後九時頃平壤府大察里弘惠病院裏の强盜押し入り其の方は耶蘇敎徒ならずやと問ひ取調べの廉ありと云つて同人を脅迫し同家內房の箪笥戶棚を搜索し正錢が當日賣却したる家屋の代金八十餘圓を奪ひ取り其の儘逃失たるが屆出に接し平壤署に於ては目下嚴重搜査中（平壤）

◎竊盜 慶尙南道統營面吉野町生れ當時大邱府明治町一丁目六十五北村在夏方笠子職李柄伊（一九）は去十一日午後二時頃家人の不在中仕事場小箱中より現金六十六圓二十錢を竊取し同十二時頃右被害者方に同居せる田德卿の熟睡中同人の枕の下にありし現金百七十七圓六十六錢及び銀側時計一個其他二點合計百九十七圓の物を竊取し何に喰はぬ顏して同家に居りたる事發覺大邱署に引致さる（大邱）

◎四十男の自殺 十三日午後十一時頃慶北安東郡安東面玉洞荒蕪池內溜池に四十前後の鮮人男の死體浮き居るを草刈鮮童四五人が發見し此旨安東署に屆出でたるより警官及び藤井慈惠病院々長は現場に出張檢視を遂げたるに身元は安東郡安東面本部洞無職權□哲（四□）と判明したり同人は生活難の結果厭世心を起し同日午前五時頃家出を爲し一旦咽喉を切りたるも死に切れず前記溜池內に投身自殺を遂げたるものなりと（大邱）

◎病氣を苦にして 釜山富平町四丁目二十五番地伊藤留吉は去月廿九日以來妻の天然痘を隱蔽したる事發覺して科料五圓に處せられたり（釜山）

◎披露演奏會 京都京宗家より贈發狀を授與せられし木村旭拘は十七日午後六時より京城寄席に於て左の曲目により披露演奏會を催す由 ▲白虎隊▲太田道灌▲山崎合戰▲大高源吾▲扇の的▲乃木將軍▲川中島▲湖水渡▲橘中佐奈古山▲本能寺▲嚴馬部▲項羽▲屋島▲義士本懷▲壇の浦（他）▲筑後川（應援法恩川翔山）▲合奏

◎訂正 前號朝刊三面記事中宇都宮少將は中將の誤り寫眞說明左は右の誤りに付訂正す

運動界
戰後に（下）
YK生

八回の裏に於ける鐵道網干が一壘の失に乘じ長驅本壘を陷れたのは當日第一の殊勳者であつた、打擊を謂ひ、守備を謂ひ、あの快足を以てする盜壘の妙味を謂ひ、四チーム中類のない好プレーヤーと云つて差支へない、齋木は鶴島より成績が面白くなかつたやうだ、鶴島の三振八、四球三に對し齋木は三振僅か一四球三死球一と云ふ有樣で鶴島はだんだんと腕が上つて來た、あの型にはまつたやうなサイドスローのみでなくオバースローの練習もして見てはどうだらうかコントロールをつける上に於てはオバースローが一番たしかだがれ、リーグ戰の總體を通じて（京城倶對鮮銀戰を除く）鐵道軍アットバット一四〇に對するヒット二十八京倶アットバット一〇九に對しヒット二十三、漢陽アットバット九十に對しヒット十九の成績で打擊率は京倶の二割一分一厘を第一とし鐵道二割漢陽一割九分二厘で最も劣つて居る、盜壘は鐵道（四回戰）にて三十二、漢陽（三回戰）にて二十四と云ふ成績で打擊に於て京倶勝り盜壘に於て鐵道群を拔いて居る、守備に於ては何れも失策が多い樣で一般に徒に得點の數を過大ならしめて居る、各チーム共今一層努力して失策の數を尠少ならしめん事を勉められたい、八月にも早大、法政も來るさうだし今のやうな狀況では昨年のやうな、情ない思ひを繰り返さなければなるまいと思ふ、うんと練習してもつと强くなつて貰ひたい、そしてあはよくば來るべきリーグ戰に捲土重來、エキサイチングゲームを見せて貰ひたい、終に臨んで各選手の健鬪を祈る

大相撲
四日目取口

▲達の矢に逢の矢は突合ひ逢双筈に押切つて勝▲大の高に友の浦は大土俵際へ突詰めしも友必死となりて殘し左四つとなつて大捻りを見せ右外掛にて倒さんとせしも阿久津川は阿久津右筈にて押切つて勝▲小牛田山に岩木山は小牛友殘し水入後遂に引分▲大鳴門に敵の逃ぐるを追詰め左を差して寄立て岩の小手投げを掬投げに打返し小牛の勝▲宇都宮に敷島は突合ひ宇都敵の左を捉へ叩落して宇都の勝▲黑瀨川に御西山は左四つ黑瀨褌引くや高々と吊出して黑瀨の勝▲紅葉川に一湊は紅葉双筈に押すを湊辛くも殘して右四つとなり寄切つて紅葉の勝▲琴ケ浦に八甲山は右四つ琴左に敵の差手を殺しつゝ敵の寄切るを見て反對に寄切つて琴の勝▲若湊に源氏山は好取組一合左四つ若下手褌を引くや頭を源氏の右肩に當て捻りを連發し源氏上手褌を引き下手にて若の右を殺しつゝ逃ぐるを若向寄り源氏廻込みつゝ防ぎしも遂に足流れにて若の負▲大錦に大戶平も亦好取組なり立つや大戶直ぐ捩投げ打ち錦隙さず突放して錦の勝▲鬚の川に栃木山は左四つ栃寄ると見せ突落すこと二度栃の勝（中入後）▲阿蘇嶽に釋迦ケ嶽は左四つ寄合ひ釋迦上手投げを阿蘇下手投げに打返し阿蘇の勝▲白岩に逆鉾は白左筈右に逆の左を押へ押切つて白の勝▲大潮に宮城山は好取組一合して右四つ宮下手投げ連發し潮西構に防ぎ兩褌引くや强引に身に寄りしも宮よく廻込みて殘し潮捻りを見せて踏返せば宮敵の殘して立直らんとする刹那崩れ掛りて勝▲濤瀨川に綾川は右四つ綾捻つて勝▲三杉磯に駒泉は右四つ三磯寄り進み土俵際にて浴せ倒し泉は三磯に上りしも泉の打遣り早かりしとの物言ひ附預り▲矢筈山に對馬洋は右四つ寄倒して對馬の勝▲千葉ケ崎に常の花は當日第一の好取組、立つや右四つ常崩れ懸つて寄り土俵際にて右內掛け崩れて常の勝は滿場大喝采▲鳳に大門岩は大門右差しとなり左筈一氣に押倒し大門の勝鳳はマンマと注文に落れり打出し六時三十分（京城特電日報號延着）

鳳を倒した大門岩

▲正誤 四日目勝負中琴ケ浦に兩國は琴ケ浦に八甲山の誤り稻掛け病氣の爲め休場

▼五日目取組

達の矢―釋迦嶽―阿久津川
射水川―大の高―阿蘇嶽
八甲山―御西山―源氏山
小牛田山―敷島―白岩
友の浦―一湊―大門岩
紅葉川―矢筈山―琴ケ浦
駒泉―栃木山―常の花
千葉ケ崎―三杉磯―鳳
（中入後）
綾川―宇都宮―宮城山
黑瀨川―大鳴門―鬼鹿毛
逆鉾―大の里―岩木山
濤潮川―大汐―藤の川
對馬洋―大錦
大戶平―若湊

天氣豫報 京城地方
（自十六日午後十時至十七日午後十時）

曇一時晴

▼京城氣溫（十六日）攝氏 華氏
十五日正午 一九・六 六七・三
最高 二〇・四 六八・七

若き男女の必讀書出づ（最近刊）

生殖器學全書

●洋裝美本七百餘頁 價參圓五拾錢 目下割引發賣貳圓八拾錢

男女の愛はこれ天の與へし人生の幸福なるも、從來これを秘密にして人に語るを避く、されば若き男女はこれに關して人に問ふ事能はず知らず〳〵不衞生に陷り、又は人生快樂の滿足を知らずに不幸一生を終る者少からず、されば皆は嫁入道具の一として本書の如きものを必要とせしも偶然に非ざるなり。斯道大家ドクトル先生我社の熱望を入れ本書を著述さる、內容の豐富、文章の艶麗、挿入の密畫、皆よく盡く人をして悉く滿足せしむ。內容の警美は以て出版界近來の誇りたるべし。密封小包送本（略號セ一冊送れ）とハガキにて申越次第代金引換にて直ちに送本す、夏行飛ぶが如く初版將に切れんとす、特に目下特別割引中なれば此際至急御注文あれ

發行所 東京神田三崎町二ノ二〇 メイル、タイムス社 振替東京一八二六〇番

內科 胃腸病 京城本町一丁目 石川醫院 診察夜九時迄 電話一三七・二九〇番

ハカリ印

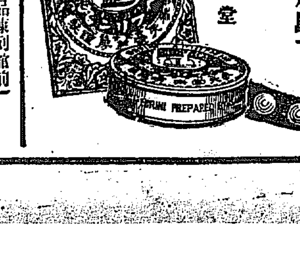
かぜ ねつ

かぜを治しねつを解くにはハカリ印のヘブリン丸に限る……

かにねつを解きかぜを治すことは滿天下の實地經驗で明白である

定價十錢以上 家庭用五十錢、一圓

大阪 合資會社 ◎天堂



內科 小兒科 村上病院 京城永樂町一丁目（商品陳列館前） 院長 醫學士 村上龍藏 電話六二三番

資本金 六百萬圓 積立金 金百貳拾五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話四一〇番・五八〇番 振替貯金口座京城八一四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り拾參番地 電話五五〇番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城明治町二丁目（本町より入中央） 電話二一〇二番

第一版

滿洲遠邇

（二七）　一貫生

軍事探偵と少年

最一こつ未だ世人の餘り知らぬ事がある、講談や小說に能く當時旅順には日本の軍事探偵が多く入り込んで、酒や色にかこつけて露國將校を欺き、要塞の秘密地圖を盗んだなんて、面白くお笑しく仕組んで眞實しやかに傳へて居るが、あゝ云ふ事の出來るものでない、實際要塞地圖などを盗んださすれば、日本軍の彼の樣に思はぬ堅固な砲臺や堡壘にぶつかつて意外の苦戰をする譯のものではない、さ云つて然らば當時其ふ云ふ種類の人は旅順に一人も居らなかつたかこ云ふと、否決する事は出來ぬ、當時旅順の某町に一軒の支那料理屋があつた、其處へ何時か飄然こ現はれた二人の若い支那人があつた、而して兩人は其處の雇人こなつた時は恰度旅順の風雲が急になつた時である、元氣な若い此二人の支那人は、他の人々こ何の違つた風もなく立働いて居た、危機は追迫して遂に日本海軍の襲擊こなつて旅順は逐日包圍封鎖の有樣に陷つて、ソロ〳〵食糧の缺乏を感ぜんこした時、大膽にも支那人等は海上の封鎖を突破して芝罘に蔬菜其他の日用品の購入に出掛けた、此の兩人も戎克に乘つて屢々芝罘に出かけた、包圍は愈々嚴格になつて日本軍からは勸降使が來る、其れが拒絕こ共に總攻擊が始まつた其の總攻擊の始まる以前此の二人の支那人は何時の間にか芝罘へ行つたのみで行衛不明こなつた、が敢て何人も之れを意に解せず、戰爭を恐れて逃亡したものこして居つた事が分つた、露軍が後で地團駄踏んで其の逃亡を口惜しがつたこの事である、此兩人は旅順の情況報告の任務で這入り込んだもので、芝罘へ買出に行つた度に旅順の情況を報告して居たものだ而して此の兩人が如何なる報告をしたかは、無論何人も知らう筈がない、また他に一人日本の醫者か酌婦が居たこ云ふけれご、それは逃げ後れた者で行衛は不明である、が、事實はチト怪しい點がある、情況報告は露軍も盛んにやつて居る、爾靈山が陷落した時一人の支那服を著けた汚い少年が死んで居た、能く〳〵取り調べ見るこ之れは支那少年に化た露西亞の少年であつた、此少年は變裝をして巧に日本の步哨線を潜つて、此方面の日本軍の行動を一々味方の露軍に知らせた、敵乍らも勇敢な少年であつた、だから日本軍が突擊すると、其の前から露軍は能く其の模樣を知つて居て用意をしたものだから、日本軍は幾度も斯る苦戰を續けたのであつた、此勇敢な少年は日本軍の手で可哀想に葬つてやつたこの事である、未だ世間未知の事柄も多からう、相成るべくは知つた人は披裴して貰いたいものである

○運輸船上陸客　十五日午前入港高麗丸二等客 [illegible]

◎滿鐵の運賃改正

朝鮮線も遠からず引上げらるべし

滿鐵會社にては大正八年度豫算に於て貨車收入を前年度に比し一千萬圓增收に計上し之れが內譯を見るに五百萬圓を自然增收こし五百萬圓を運賃引上による增收こし八年度豫算認可申請こ共に貨物運賃引上を政府に申請中なりし處過日政府の認可を得たるを以て十三日附社報を以て運賃の改正を發表したるが改正の主なる點は

（一）從來滿鐵には遠距離遞減制なかりしが今回は普通貨物運賃率を遠距離遞減に改め（二）從來小口扱貨物比較的低廉にし一車扱率の二倍高なりしを改めて五噸一步率に改め（三）海港著發特定運賃を改め現在大連經由貨物に對しては普通運賃の二割五分乃至四割低減を與へあるを改正特定運賃は普通運賃の一割六步に減少し且つ之れを大石橋以北に制限し從來大連港に對し特別の保護を與へたるこ大連港の輸出入旺盛を極め今後從前通りの保護を繼續するの必要なしこ認め大連の補助港こして營口の輸出入の繁榮を圖りたる事（四）一車扱石炭特定運賃率の廢止及硫黃、石油、返送容器類の割引運賃率の廢止及危險品第二種小口扱率の引上げ等なり即ち第三貨物列車便に依る貨物中普通貨物は從來小口扱百斤一哩に付き一級品金四厘二級品金三厘二毛三級品金二厘四毛四級品金一厘六毛一車扱一噸一哩に付き二級品金四錢三級品金三錢、四級品金二錢とあるを今回遠距離遞減を適用する事こなりたり左の如し

小口扱百斤に付（單位厘）累加計算法に依り

	一級品	二級品	三級品	四級品
百哩迄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自百哩二百哩迄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自二百哩四百哩迄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自四百哩六百哩迄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六百哩以上	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

一車扱（一噸一哩に付）（單位厘）

	二級品	三級品	四級品
[illegible]	參錢八厘	參錢壹厘五	貳錢壹厘
[illegible]	參錢六厘	貳錢七厘	壹錢八厘
[illegible]	參錢四厘	貳錢五厘五	壹錢七厘

此の外に滿鐵會社が爲す積卸貨物小口扱百斤三錢を四錢に一車扱ひ一噸三十錢を四十錢に改め特種貨物石油、燐寸、生石灰、カーバイト等從來小口扱百斤四錢を五錢に一車扱四十錢を五十錢に爆竹具、花火類、油紙、油布及び强酸類等の發火し易き危險品小口扱六錢を七錢こし貨車が積卸を爲す時一車扱貨物一噸に付き金十錢であるを金二十錢に改めたる等にして猶從來の海港著發特定運賃率を廢して別に定めたる賃率を適用する事こなりたり左の如し

驛名	一級	二級	三級	四級	一級	二級	三級
分水、仙山、海城、南臺、湯崗子	〇、八〇〇	〇、六四〇	〇、四八〇	〇、三二〇	六、三五	四、八〇	三、二〇
千山、鞍山、立山、首山、遼陽	〇、九〇〇	〇、七二〇	〇、五四〇	〇、三六〇	七、二〇	五、四〇	三、六〇
張臺子、烟臺、沙河、蘇家屯	一、〇三〇	〇、八二五	〇、六二〇	〇、四一〇	八、二五	六、一〇	四、一〇
渾河、奉天	一、〇八〇	〇、八四五	〇、六三五	〇、四二五	八、四五	六、三五	四、二五
文官屯、虎石臺、新城子、新臺子	一、一七〇	〇、九三〇	〇、七〇〇	〇、四七〇	九、三〇	七、〇〇	四、七〇
亂石山、得勝臺、鐵嶺	一、二三五	〇、九八五	〇、七四〇	〇、四九五	九、八五	七、四〇	四、九五
平頂堡、中固、開原	一、三二〇	一、〇五五	〇、七九〇	〇、五三〇	一〇、五五	七、九〇	五、三〇
金溝子、馬仲河、昌圖	一、三九五	一、一一五	〇、八三五	〇、五六〇	一一、一五	八、三五	五、六〇
滿井、泉頭、雙廟子	一、四六五	一、一六五	〇、八八〇	〇、五八五	一一、六五	八、八〇	五、八五
桓勾子、虻牛哨、四平街	一、五三〇	一、二二〇	〇、九二〇	〇、六一〇	一二、二〇	九、二〇	六、一〇
十家堡、郭家店	一、六〇〇	一、二七五	〇、九六〇	〇、六四〇	一二、七五	九、六〇	六、四〇
蔡家、大楡樹、公主嶺	一、六六五	一、三三〇	一、〇〇〇	〇、六六五	一三、三〇	一〇、〇〇	六、六五
劉房子、范家屯	一、七三五	一、三八五	一、〇四〇	〇、六九五	一三、八五	一〇、四〇	六、九五
大屯、孟家屯、長春	一、八〇五	一、四四〇	一、〇八〇	〇、七二五	一四、四〇	一〇、八〇	七、二五
撫順、撫安、孤家子	一、〇五〇	〇、八四〇	〇、六三〇	〇、四二〇	八、四〇	六、三〇	四、二〇
深井子、李石寨	一、一四〇	〇、九一五	〇、六八五	〇、四五五	九、一五	六、八五	四、五五
陳相屯、姚千戶屯、石橋子	一、一五〇	〇、九二〇	〇、六九〇	〇、四六〇	九、二〇	六、九〇	四、六〇
火連寨、本溪湖	一、二〇〇	〇、九六〇	〇、七二〇	〇、四八〇	九、六〇	七、二〇	四、八〇

備考　旅順線各驛若くは本溪湖以遠各驛發著の場合は本特定運賃は大連若くは本溪湖より普通運賃を併算して適用するを妨げず

此の改正運賃の結果滿鐵會社にては大正八年度下半期に於て普通貨物一車扱ひにて二百三十九萬圓普通貨物小口扱ひにて六十二萬圓石炭にて百八十五萬圓發著手數料にて二十一萬圓合計金五百七萬圓の增收を見前記の如く自然增收五百萬圓を合して一千萬圓の增收を豫算し居れり滿鐵重役の語る處に據れば改正の理由は近來物價の暴騰に由る支出の增加こ一面大正八年度以後に於ける滿鐵從業員の給料等に由る收支の權衡を保つ必要こ更に滿鮮兩鐵道の統一經營上兩線の運賃を近接せしめ統一の實を擧ぐる爲にして目下滿鐵京城管理局は朝鮮總督府鐵道局こ運賃值上に付き交涉中なるを以て遠からず之が發表を見るに至るべく滿鐵が朝鮮鐵道より先に運賃の改正を發表したるは滿洲特產物九月末を以て略舊物の取引運搬の一段落を告げ十月より新物取引開始さるゝを以て改正の實施期を十月一日こ定めたる次第にして之が發表は成るべく速かにせざれば先物賣買及青田取引等の關係上取引商人等の蒙る迷惑を慮かり政府の認可を經るこ同時に發表する事こ爲したり從來の海港著發貨物特定運賃率を廢止し從來に比し低額にして且つ區域の制限を設けたる事に就き大連に於て種々の反對生ずべきも近來大連港の特產物殆ご多きに苦しみ十餘年前貨物吸集策こして設ける特定運賃率存續の必要を認めざるを以て改正を加へたり之の結果從來大連着特產物（三級品）は安東縣及營口に比し低廉なりしものが今後は長春より大連迄十圓八十錢なるに營口までは九圓三錢にして其の差一圓七十七錢となり又安東縣迄は十圓七十一錢にて之れ亦大連に比し九錢の安價となれるも斯の如く大連港は今や大陸の表玄關こして發達自然に大なるものあり我滿鐵にては朝鮮線こ滿洲線こを統合して滿蒙開發の爲め北進するの大策の下に今回運賃改策の根本的改革を斷行したる次第なり（大連）

◎奉天の木材界

建築期に入りて

◆活氣益々横溢し來る◆

建築期に入れば木材界は自然に活氣が呈して來る、現今の奉天木材界はさ云ふより外はない、何處も緊張らしい勢を云ふより云ふこ各木材商共殆んご一樣に申し合せたのかはあるまいが急がず騷がず、お客の來るのを待つてると云ふ其の態度の悠揚迫らざる點であると云ふ其れも其の筈昨年の景氣で大方は腹が大分出來てるので其の上目先が急がればならぬを云ふ樣な狀態が一寸も見付からないから、何れ遲かれ早やかれお客の方から來るのは大鼓の樣な判を押しても大丈夫と云ふ處で、然らば

本年の一般狀況は

こ云ふこ、吉林乃至北滿材は到底奉天市場に現はれる事は出來ぬ現狀である、吉林材の如きも種々なる取沙汰はされてるが本年の天候からすると二百萬圓以上の品物は出せないこ云ふのが一般の豫想であるそれ位の事では到底奉天市に南下來る丈けの勢はないのである安東材はさ云ふさ、近來船腹があるこか船賃が下落したさかで內地材が大連に陸上げされたこか入貨するこか云はれてるけれども是れ等は多く特殊のもので而かも是れさて無限に入貨を見る事は出來ぬのは既定の事實である、其の上に

馬賊の跳梁牛疫の

發生降雪の不足等で流筏は思はしくないこ云ふ豫想の處へ上海天津は勿論の事昔局方面から木材は安東こ云ふので關まつた注文は次から次へと這入つて來る、勿論伐木數は昨年に比し大差はあるまいさ云ふ事である、何故ならば盜頭は昨年に比し三割以上の增加であるから……共處へ運輸機關は例に傾つて滯貨又滯貨で安東などでは昨年以上の大問題となつて材木業者は如何にして此の難關を斬り拔んかゞ問題である、で例へ安東こ幾何木材があつたさて

運輸機關が今日の

狀態では奉天の如き陸送を要する地方は何等の痛痒を感ぜない譯となる、剩へ目下の相場は昨年に比すれば早や一般で三割は值上げされてる處へ在貨は約百五十乃至二百貨車と云ふ程度だから益々鼻息は荒らからざるを得ない事さなる兎に角に大建築も動ながらず前途に據へての奉天の材木界は大勢崩れぬ限り氣配は益々底强く或は近かく若干の值上げをせぬさも限らぬさ豫想されるのである

◎內鮮間の旅客

大正七年度旅客乘降狀況　鐵道院釜山派出所調査

◆增減　大正七年度は前年度に比し乘客に於て二割七分降客に於て三割三分收入に於て五割二分の增加を示せり大正七年度に於る旅客往復概況は之れを二分して解說するを得べし先づ前半期に於ては西歐の大亂は未だ其何時終熄すべきや豫知するに難く內地に於る商工業は依然隆盛を極め經濟界亦好況を持續し鮮人の出稼するもの其跡を絕たず常に乘船人員に於て高率增加を示せり然るに後半期に入り米國の起て參戰を唱ふるや漸く講和の

◆曙光　を示し來り經濟界稍々不安の有樣となり續いて休戰條約の締結愈々講和來の呼ばるゝや鐵及船價の暴落となりさしもに隆盛を極めし商工界も稍衰頹の色を萠し起業界の破綻崩壞となり經濟界不況に陷らんこするや變先を爭ふて熱狂的に內地へ渡りし鮮人も漸次歸鮮の狀態こなり內地人の

◆滿鮮　に志す者日々加へ來り降船客漸次優勢を示すに至れり尤も本年二月に入りて鮮人の渡日するもの一時激增せしこごあり是れ鮮內深く寒村僻地に住せる者の近時に至り漸く內地の好況を聞き付け遲れ馳せに蝟集せしものの如く一時的現象たりき今年度增加人員ご本年度增加人員ごを

◆對比　せんに乘船客に於て約五萬四千人減少し降船客に於て三萬二千人の增加を示せり本年度に於ける乘降人員增加の差は乘客僅々千八百人に過ぎず收入增加は

◆旅客　の增加ご客年七月十六日以降運賃引上に依る影響にして其中團體收入の著しく減少を示せるは前記事由に依り客年六月頃より鮮人勞働團體の殆ご其跡を絕ちしこ普通團體の引續き取扱なざりし結果なり

◆手小荷物の增減は旅客增減こ殆ご基因を同じうするも小荷物の著しく增加せるは彼の大貨物輻輳時に於て從來貨物便によりしものの一時小荷物便こ變轉託送せられしを今や之れに順致せしものこ認めらる（釜山）

◎市街整理（兼二浦）

兼二浦市街整理は客秋來本道に於て地方費事業こして施行中の市街の重要なる本町通、停車場通、警察署前通及び梅ヶ枝町並に糸浦里路の一部工事は當地兼二浦組に於て請負施行中の處此程完成せるを以て黃海道技術主任玉木技手兼二浦出張竣功檢查を了せり、兼二浦市街は元と蘆田帶に其儘人家を建設せるため一朝降雨の際は街路泥濘車輛を沒し交通不可能の狀態なりしに本工事竣工のため昨今の雨天にも泥濘ならず交通上の利便こ市街の體裁を一新せしめたり向大正八年度施行の東西下水道の開設之に伴なふ溝渠、暗渠並に糸浦里道路の暗渠、水拔け其他工事は不日起工するに至るべしこ云ふ（兼二浦）

◎苦力作業を拒む

大連怪火事件より取締の嚴重となりたるために

滿鐵埠頭事務所は火災防止上の嚴重なる取締規則を實施せるが、以來從來苦力等は作業上及び出入等に種々煩雜なる取締を受け、之が爲め多くの時間を徒費し作業能力著しく減殺せられ、其結果勞銀、收入の影響を蒙るに至れるより、爾來彼等の間に申合を爲し居たりしもの、如く、十三日は露昌公司の手による、苦力四千人平常の如く各部所屬に入場せしも嚴重なる取締を厭うてか、十人去り二十人去り午前一時頃迄には中部野積場の約三千の苦力は殆ご片影も認めざる迄になり又一方東野積場の一部にも、之れに同ずるもの續出し、午後は、約四千人の從業苦力の退場に中止の已むなきに立至りしより、埠頭事務所に於いても、事態容易ならずこ爲し直ちに臨機の處置に出て、苦力頭こ交涉の結果、午後二時より二千人許りの苦力の出場を見たる模樣なるが未だ之が根本的解決を告げしにあらざるより埠頭事務所に於いては、之れが、善後策に腐心し居れるもの、如し、而して這回の苦力の行動は決して所謂同盟罷業こ云ふ程のものにあらず、只だ單に彼等の直接の利害よりして期せずして一齊に就業を拒みしこ云ふのみにして、彼等苦力に又同情すべき點あるが如し又此問題に對する埠頭事務所の立場も亦察すべき者あるが如し（大連）

農信

麥作（忠淸南道）

冬期間氣候溫暖なりし爲大麥外麥種は例年に比し寒害少く加之ならず其後適量の濕度を得たる爲め生育一般に良好にして目下の作況より豫想すれば前年に比し約五割平年に比し一割內外の增收にして在來種は前年に比し一割弱の減收を免れざるべく平年作に比すれば略大差なきが如し小麥も大麥こ略同一の作況にして內地種は前年作こ大差なく在來種は二割減の見込なりこ（公州）

著作原稿懸賞募集

▲種類▲　朝鮮の（一）風俗（二）歷史（三）行政法其他特種の法律（四）鑛業及び（五）朝鮮に關する各種の出版物（內鮮人向何れにても可也）

▲締切▲　…大正八年九月三十日…

▲賞金▲　一等（一百圓）二等（七十圓）三等（五十圓）選外の分こ雖も出版に適するものに對しては廿圓以上四十圓以下の謝禮金を呈す

▲審査▲　審査は京城日報社及各專門大家に委囑す

▲原稿▲　募集の著作原稿は五號活字四十字詰十五行一頁とし、三百頁以上五百頁までとす

▲詳細▲　詳細は返信料封入、直接問合はされたし

ウツボヤ書店　出版部　○　京城日報社　代理部

商況

株式

東京現株中值（十四日中值）

東洋拓殖、同新株、朝鮮銀行、同新株、滿鐵舊株、同新株、第二新株、東京電氣、鐘淵紡績、日本郵船、同新株、東洋汽船、同新株、鐘淵紡績、東洋紡績、富士紡績、南滿製糖、寶田石油、橫濱取引所、日清製粉 [illegible]

東京株式（十四日後場引值）[illegible]

大阪株式特電

十五日後場引値　十六日前場

大阪商船、日本郵船、同新株、東洋紡績、同新株、鐘淵紡績、大日本麥酒、朝鮮紡織、同新株、日本郵船、同新株 [illegible]

京城現株標準值

仁川取引、同新株、東洋拓殖、朝鮮皮革、朝鮮興業、朝鮮紡織、朝鮮製粉、朝鮮土地、朝鮮郵船 [illegible]

▲仁取株氣迷ひ

仁川取引新株は十四日夕刻又復仲買人八九名其他監査役等の新に檢引されたる騷ぎに前日迄に川の如き七十八五十錢迄手合せ行はれたる同株も買人氣に一頓挫を來し昨日の如きは前場……

▲同期日迄に立會開始運びに至るや否や

期日通り開市

賃行すべく決して樂觀

北濱たより（十四日）

▲移出白米一息

途切れと新規商談

南大門廻穀

仁川正米市場

高唱へ三十四圓

四十錢

地摺玄米

米況

東京期米前電

十四日後場　十五日前場 [illegible]

大阪期米特電

十五日後場　十六日前場 [illegible]

神戶期米特電

十五日後場　十六日前場 [illegible]

▲京城正米市場

夫々手當整ひ

▲强氣の前途

高値は賣放ち

安値は賣惜む傾向

漸く目立つ端境期に喰延

米賣惜みの續出

反つて安

供給不足に觀測

カン〳〵說

一二三厘方安氣

釜山正米

六圓四五十錢方

三等神力三十

惣　仲買店

仁川米豆取引所仲買人

三品

大阪三品特電

▲綿布一轉活躍

銀塊の暴騰及印度方面の好氣で米棉

棉の高報で安心買

大跳返り形勢急

一手合ひ毎に高値

先物に一層有望

躍振り活

▲綿糸は鈍調

洋釘下押す

下押し三五十錢方

十錢乃至一圓方

下落

木炭產地高

思惑少く農繁の關係等で產地安

燐寸界好況

◎製粉復昇騰

生魚市場

丁　仲買店

下關相場

演藝案內

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番　有樂館改　「少女ヒリッパ」八卷

播州皿屋敷　六卷

浪花館　京城明治町　電話二六〇　浪花節廣澤虎丸一行　五月十五日午後六時開演

黃金館　電話（本局）二三六六　本興行に限り大勉强廿錢均一

「黑手九人組」三卷　「出羽ヶ嶽勇藏」全五卷　「金絲銀絲」

壽座　京城本町　電話五七八　時代家男女優合同一座

「知らぬ同士」二場　「六歌仙」壹場　「廻る罪」十五場　「狂ひ咲」二場

大正館　櫻井町　電話八七三

「名砲」全五卷　「長吉長五郎」全四卷　「白露」全五卷

壽館　本町一丁目　電話一〇五〇

△金剛山產松の花▽

金剛饅頭　金剛餠

京城本町　電話二一七番　龜屋

京釜線（南行）　同（北行）　京義線　京仁線（仁川行）　馬山線 [illegible]

日本名刀傳　四十七

東京　田邊南龍講演

伊勢太郎正俊（三二）

此時正俊、宗廣、俊道の三人は最初め六人の者に取卷かれたけれども斯うなると正俊も勢ひ激しく働くやうになりました、疲れも何處かへ忘れ十八、九人の加勢を得たやうな心持、人間は誠に氣のもので、氣が引立てば勢ひが出る。忽ち三人を斬り棄てた。殘りの三人は是れは卑怯にも引外して逃げにかゝつた、所へ飛んで來たのが和田清兵衛『野郎、逃げやがるな』長『何をッ』と後へ振り向く所を、平手でピシャリ横面を引叩いた、アッと叫つて打倒れた、其の中に正俊が一人を突殺す、宗廣も跳り掛つて一人斬り棄てた、三郎起上らうとする所を押へ付け　清『お前さん方早く縛つておしまひなせい』正『さう云ふことゝは知らず、最前は殿のお身に付込み狼藉致し…假か悪中に親うんだらうと斯う…へて、後を追つ駈けて來りやァ何の勝負、千何人が三人取り卷くとは餘りと、不埓な悪黨の根を絶してやらうと思つたんです、長『此奴役てる者は悪事を働く許りが能ぢやァねえ、弱い者を扶け強い者を挫くのが眞の價値、況して斯のお方に迷惑を掛けちやァならねえと、斯う思つてちよつかいを出したんでがす、が、仇討のお助太刀になつたのは何よりでがす、縛られた野郎はどうしなさる、召連れ歸へりをしなさるか』正『ハイ、成可くならば鎌倉へ引立つて參りたうございます、是れが私の弟子の仇でございまして、其の弟子には女房も子もございますから

『難有うございます』清兵衛が拳を固めて長藏の横面を二つ三つ張る、力の抜ける所を正俊は飛掛つて兩手を後へ廻し括上げた　正『お助太刀のお方様、難有うございます、御厚恩は生涯忘れません、貴方がお出がなかつたなら私共は命を棄てる所でございました、私は正俊、此者等は宗廣、俊道と申す刀鍛冶でございます、實は弟子の仇に出遇ひまして甲州白澤迄助太刀を頼みに參らうと思ふ途中却つて仇の爲めに先を越され、既に返り討にならうと致しましたのを、御助勢下さいまして御禮の申上げやうもございません　清『へ、そりやァ結構でございました、此清兵衛は長い間旅から旅をほつつき歩いて久し振で歸つて來ました、所が西の宮の主人からお話を聞いてら、貴方様の御骨折で斯く取押へることが出來ましたから、鎌倉へ連れて往きお役所へ願出まして、立派に仇を討たしてやりたうございます　清『ウム、さうでござんすか、それぢやァ兎に角土地のお役人に届けやしやう』と清兵衛からお届けに及ぶ、御檢視も相濟みましたが、諸人もかゝることゆゑ、正俊等には何のお咎めもございません、斬り捨斬られ損、長藏は嚴重に縛め籠に乘せ、清兵衛は親切者で、若し途中で何樣事が無いとも言へぬからと、自分の乾兒を六人連れて鎌倉迄送つて呉れることになりました、西の宮辨藏は假令悪い奴でも土地の者だから死骸は手前が引取りますと願出ると役人方も感心して死骸をお引渡しになつたので懇ろに葬り後々を弔ひました

此の西の宮の家は其後益々繁昌したと申します、正『弟子の三人傷つた手當を致し三人共大したことはないな、血氣の連中でありますから、一歩いて鎌倉へ戻つて參りました、早速此事を奉行所へ申上げ、それ／＼お取調べがありましたが、長藏は悉く己の悪事を白状致しました、宗廣、俊道、兩人も大いに悦び清兵衛の義侠に感謝して鄭重の待遇を致した

（未完）

晝間電力供給

◇木浦電燈會社にて

木浦電燈會社は豫て電力供給の爲め增設計畫中の發電所の工事は過般豫定の如く竣工に就き晝間電力供給を開始するに付き其需要に關し調査した結果は近き將來に於て約七十馬力の需要あり其中五十馬力の確定的申込あり之れ等は正米精米其他一般の設備を整へたれば電燈は引續き六月初旬迄には送電開始の運びに至るべく目下大日の由にて込は大正製粉（行粉の製造）の二十馬力にして他は糧精米、鐵工等なり送電時間は朝消燈後三十分より夕點燈前三十分即ち平均約十時間の見込にて一馬力一箇月二十二圓の事なれば消費石炭の關係上現在は兎に角されども近き將來に於て繊布紡績製造、製麺、製粉、製氷等小工業の勃興せんとするあり尚夏季扇風器貸付の供給あるよしなれば其電力需要は益々增大なすべし

桑園品評會（公州）

大正七年度忠清南道に於て開催せる桑園會は出品點數二千八百五十七點に達し中入賞せるもの六百五十三點なり之れに要せし經費百九十四圓にて審査は春期及び秋期の二期に於て行ひ頗る盛況を呈せり

圖書館新設（大邱）

大邱に於ける圖書館は經費の都合上朝鮮民報社樓上を借受け當分の中同所に於て開設する事に決定し四月上旬より工事に着手中なりしが工事も略竣成し尚又各地へ註文中の書籍、雜誌、新聞等到着しつゝあるを以て愈々來る六月一日より開館する事に決定したり

五月十八日

（日）舊四月十九日…己巳　◆かのとう◆友引◆ふたぐ

▼一白◆物事のスラ／＼運ばぬ日
▼二黒◆朝は悪るく晝過ぎより追々面白くなる日なり夜は殊に好し
▼三碧◆默つてゐても德のゆく日
▼四緑◆行り損ひ次第では中々面白き日殊に金錢上に利益を見るべき日也
▼五黄◆午前は可なれど午後よく物事の捗ぶ日なれば萬事進んで吉
▼六白◆時節を待つより外なき日
▼七赤◆運の好い日なれど闇に乘り妄進せば或は蹉跌く事あらん
▼八白◆迷ひの霽る日なり、此の好機を逸さず物事に取掛るべし
▼九紫◆細心に事をなすべき日也

自動車

本校卒業生の成績は校外生と雖も運轉手技術試驗遺憾なく收入大なり中堅運轉手養成二ヶ月卒業其他技術科設計科及校外生募集規則送呈

東京市京橋區中橋町　東京自動車學校
大阪市南區　大阪自動車學校
福岡市中島町　福岡自動車練習所

三味線獨稽古

音樂ぎらひの方でも完全に出來るから誰でも獨りで稽古出來る便利の傳授本を發行しました…誰でも七日で上達します、長唄、端唄、都々逸、カチューシャ、何、磯節…三下り、本調子十餘種の譜を添へて代價金七十五錢、郵送料四錢…御注文あれ
東京芝新堀町芝園橋際　樂音會　振替東京四二七二八番

馬糞下廣告

重馬約百二十頭分の馬糞下げ入札…五月二十日午前十時迄印鑑携帶出頭スベシ
龍山驛前　軍馬檢疫所

目ニ見ヘテズン／＼トキクシマズイタマヌ
井上博士　ロート目藥
不潔な布で拭ふのは目の爲に悪い…ロート目藥は消毒した布と、點眼器を添へてある
全國各藥店にあり　定價…本舖　東京…大阪…山田安民藥房

日本一
最上清酢　マルカン印

ほまれ味噌

最上醤油　龍
日本醤油株式會社　京城出張所　電話二四五番

姙娠十ヶ月の養生

お産は生理的のもので病氣ではないが偶々姙娠中の養生を怠つた爲めに流産したり、お産が重くて家人を騒がせたり、幸ひ無事にお産が濟んでも生れた赤子が弱くて往々に不具な者が生じられる樣な事が往々にあるから、姙娠中の養生は深い注意が入るのである以下少しく姙娠各月の養生法を説いて見やう

第一月　姙娠したからとつて急に其生活法を改めるに及ばない、急に生活法を變へると却て害になるから身體に異状無い樣であつたら餘り無理と思ふ事の外は平常にして幾分加減するといふ風にすればよい

第二月　此月になると種々の病狀が現れる食物はなるべく滋養に富み消化し易いものがよい姙婦は身體を冷すのは甚だよろしくないから時候に應じていつも少し温かにし殊に腹、腰、足などは温かにして置かねばならぬそれに付ては順血保温に効ある中將湯を飲むとよろしい

第三月　流産の一番多いのは此月であるから流産の注意が入る、汽車旅行に限らず人力車でも電車でもよろしくない此月の旅行は往々流産の原因となるからである其他重い物を持つたりキツイ衣類を無理に開けたり高い處に手を掲げたりするのはよろしくない又姙娠二三ヶ月から悪阻といつて胸が悪くて食物を吐き出し重いのになると飲食ひもせぬに吐き營養不足の爲めに、衰弱して遂に死に至るものがあるから悪阻は姙娠の厄だなどゝいつて放つて置くのは危險であるから悪阻の症候が現れたら中將湯を飲んで見るがよい中將湯は悪阻に甚だよい

第四月　此月も又第三月と同樣長途の旅行は禁物である、ソーカと云て天氣のよい日の郊外散歩や近距離の處を電車に乘つてもいけないといふ意味でない夫から姙婦といふものは精神の感動が鋭くなつて平生なら笑つて濟むことも癪に障つたり他人から見れば何でもない事が哀に感じたりするから感情を興奮させるのは良くない

第五月　此月になれば流産は割合に少くなるから異狀が無かつたら少し位の旅行は差支はない、併し田舍のデコボコ道を人力車で通すなどは勿論いけないが、腹帶は此月から始めるがよいがこれは胎兒を正しい位地に保ち腹部を冷やさず暖かに保つ爲であるから産前に順血保温の効ある中將湯を飲むがよいといふ理由も是で分るのである

第六月　此月は流産の一番危險の少い時であるから、旅行は此月を選ぶがよい清潔といふことは姙娠には必要なことで姙娠早々から心懸けねばならぬ殊に姙娠中は局部の分泌物が多く陰門炎だとか腟加答兒などに罹され易いから隔日位に入浴するなり中將湯のヌルマ湯で腰湯を使ふなり局部を清潔にして置かねばならぬ

第七月　此月になつたらマウ旅行はせない方が安心である併し一時間や二時間の散歩は差支なきのみならず却て奬勵したいのである食物は消化のよいものを擇び全身特に局部は清潔を保ちまた便秘せぬ樣注意すべきである

第八月　此月からして姙婦に往々浮腫が來るが世上一般の人は産前の浮腫なら別に心配は入らないお産をすれば獨りで治ると平氣で居るものがあるけれど浮腫を打捨て置いた爲めお産の時子供を産まずに死んだ人は由にある而して浮腫が下肢に來るものは胎兒が下つて血管を壓迫して血液の循環が妨げられるのであるから此場合には血液の循環をよくする妙を得て居る中將湯を飲めば自然に水氣も引き下がる腰から上に來る浮腫は大抵脚氣心臓病腎臓病等から來るので甚だ危險の性質を帶て居るからこれは是非醫者の治療を受くるが安心である

第九月　此月に於ける姙婦は概して運動が不足するものであるから人込の電車などは別として運動を勸めたいのである、それで此月に於ける姙婦の身體は倦怠になるといふのは血液の循環が悪るくなる爲めであるから運動不足を補ふ方法として中將湯を飲むのは固より忘れてはならぬそれから入浴と精神の安靜と食物の注意は甚だ大切でまた大小便の通じをよくせないと膀胱や腸の膨れる爲に胎兒の位置が變ずる事がある

第十月　此月になると姙婦は呼吸困難の度が緩和し身體が一體に樂になる併し便秘を來たし或は小水が頻繁になるのは此月が一番である養生も前月通りにして居ればそれでよい上述の如く姙娠十ヶ月の間適當の養生法を守り産前の養生として中將湯を飲む人は安々とお産が出來る計りでなく産まれた赤子も丈夫でまず目出度く／＼と一家中歡聲に滿たされるのである同劑の發賣は本邦一流の藥舖として知られた東京市日本橋區通四丁目津村順天堂で西支店は大阪市大寶寺町津村順天堂である代價は一日分參拾錢四日分六十錢一週間分壹圓二週間分一圓九十錢五週間分四圓三十錢加減藥は一週分一圓廿錢三週間分三圓二十錢

赤い鑵

何處の藥店でも
赤い鑵の胃腸藥が一番よく賣れます
赤い鑵の胃腸藥はホシ胃腸藥です

胃病良藥　**ホシ胃腸藥**

定價　五十錢　壹圓　貳圓廿錢

東京市京橋區南傳馬町三丁目
星製藥株式會社
資本金五百萬圓

手輕に美しくつく
ほんのりと櫻色につく

水白粉　**御園の月**

平素身嗜の淡泊した淡化粧には、水白粉御園の月が一番です、化粧水御園四季の花を襟と顏に塗け其上に萬遍なく撫粧ます丈で上品な淡化粧が出來ます。

尚御氣分の勝れぬ時とか又夜分瓦斯燈等てお顏色の蒼白く見えます時は淡紅色の御園水白粉を用ますと、ほんのりとした櫻色の美しい御化粧が出來ます。

御料御園白粉本舖　東伊胡蝶園
御料御園白粉發賣元　丸見屋商店
(536)

京城日報

本紙定價　發行兼編輯人　奧田直毅　印刷人　小川三之介　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社

▼南京　九日……し尤も九日野外を開く風説あれ等のものには……

▼福州　……の狀況を記すれば左の如し……學校は當日休業せるが之は敎育界が學生が騷ぎ立……

▼上海　今日迄何事もなし

▼汕頭　九日基督敎青年會……聞くに組合……

……二十四組合に於ける金融狀況を……一萬三千四百七……債の内譯を示せば左の如し……加を示せり而して其の貸……

京城日報　啓蒙小言（四）

張繼等が日支關係論に就て、次に彼等が大隈内閣時代の所謂日支新協約に就て、歴代内閣の對支政策を非難していへらく

歐洲戰亂勃發するや日本は各國の戰爭に多忙なる間に支那に對し脅迫手段を以て二十一箇條の協約を承認せしめたる以來中國民の怨は益々骨髓に徹するものあり而して中國人民が獨り日本を恨む所以のものは日本が特に他の各國が東方問題に注意する能はざるの時機を選びて北洋派の死後中國は漸く小康時代に入れるに日本の軍閥は中國が歐洲參戰の機會を利用して中國軍閥と結託し之を扶持し日本の勢力を擴張し中國々内に戰禍を釀さしめ更に武器借款を一方に供給し戰亂を延長せしめ中國人民をして全く失望せしむ而も日本の傳統的政策に對し日本第一次の政黨内閣たる現内閣は之を繼承し依然として傳統的政策を行ふのみならず最近各政黨及び新聞の山東問題に關する意見亦何れも傳統的政策を辯護せざるなし中國の存在及び國民の利益を顧れば日的行爲は遂に終ゆることなかるべし

と。日本に支那侵略の傳統的政策なるものあるなきは、吾人の既に説明したる所、然しながら臆病者の目には、物乾竿も浴衣も、得て幽靈に見ゆる習ひなれば、暫く之を彼等の見るまゝに任せ、さて歴代内閣の處措如何を按ずるに、例の日支新協約、彼等が所謂二十一箇條の條約が、果して其の憤慨する如く、支那に取りて不利益なるものなりや、支那人の主張する所を聞くに、いづれも感情の一方に驅られ、毫も理性の判斷を經ざるは、吾人の遺憾とする所なり。近時國民外交協會なる者を組織し、親米排日を主張しつゝある林長民の言の如きは、最も露骨に日本を非難し、公々然として

支那國民の多數は二十一箇條を以て全く强盜的行爲少くとも短銃を突付けて求人を脅迫し財產の讓渡を爲さしめたる强盜類似の所爲なりと感じ居れり斯る條約は速に之を廢止する方日支永遠の親善に利益ありと信ず（中略）今日の形勢たる日本先づ支那國民の感情を一洗すべき行動を執らざれば支那國民の感情は終に日本を離れん

といへり、是實に支那人の感情を代表せる臆すなきの言辭ならん。然れども試みに冷靜に考察せよ、彼の二十一箇條の協約は、たとひ多少の强迫に依りて成立せるの嫌ひありとするも、其の波紋に就て見るときは、寧ろ支那の保全を保障し、支那の開拓と進歩とを誘ひ、其の將來に向つて幸福を與ふるも、斷々乎として主權を毀傷し不安を醸すものにあらざるなり。若夫此の協約を以て支那の面目を踏み潰し、其の存立を危くするものゝ爲すならば、從來列國の支那と取結びたる條約のいづれか然らざるものやある。獨逸の膠州灣に於ける、露西亞の滿洲に於けるが如きは殊に甚だしきものにして、馬賊的强盜の所爲にあらざりしや。之を我が二十一箇條に比較するに、支那の利害得喪に關するいづれを以て重しとすべきか。此の如きは識者の存廢を經て後に知るべきのことにあらず。而も支那は其都度々々唯々諾々として之れに應じ、曾て怨嗟の聲を放ちたることなきにあらずや。幸にして今日にては、支那は此の兩地とも、一兵にも血ぬらず、一錢をも費さず共に日本の力に依りて恢復し得たるは、彼に取りては無上の幸福にして、永久に日本を德とすべき筈にあらずや。然るに忽如として此の大恩に忍き、講和會議に向つて戰爭に無關係なる此の協約を無効にせんと企つる如き、其心事の陋劣にして、手段の奸詐なる、心あるもの、指彈を免れんとするも其れ得べけんや。さすがの米國大統領すら、遂に支那委員の主張を支持し得ざるハメに陷れる、亦宜なりといふべし。

彼等は又寺内内閣が段祺瑞と結託し、支那國内に戰禍を醸したりと稱するも、謬謬の甚だしき亦例の如し。當時日本内閣の北京政府と各般の交渉を繼續したるは、支那の正當政府を對手と爲し、必要の事項を遂行せんとしたるに外ならず。其軍閥たると文治派たるとは支那の內事にして、我國の關知する所にあらざるなり。而して武器借款の如きは邊防及び參戰軍編制のため、彼より要求せし所のものにして、帝國政府は支那を勸誘して戰爭に參加せしめたる義理合上より借款を供給したるに過ぎず此借款を南北の鬪爭に流用したりとせば、そは支那當局者の不信の責めらる所なれ、何ぞ之れを以て日本政府を責むべけんや。而も是れすら現内閣に至りて南北の和平を致すに障害ありと認め、既に之れを中止したるは內外の普しく諒知する所、何れの處にか日本に侵略的傳統政策ありとすべきぞ。

彼等は日本の各政黨及び新聞紙は、山東問題に就いて、いづれも傳統政策を主張すといふ、喋假せざらんと欲するも得べからず山東問題に對する日本の輿論は、正しい道理に依りて諸權利を獨逸より繼承し、而して後に適當なる時機に於いて、一定の條件を定めて、支那に返附すといふに在りて、毫

……にして毎月比責任額以上の成績を顯はす者に對しては之れを表彰し且つ賞金を交付す

……を維持せんことを望みて已まず、支那政黨の頭腦は寧ろ維持すべきなり、日本の輿論は實に支那を保全し、支那を堅くし、支那の國力を向上し、眞正なる意味に於ける唇齒輔車の關係を維持せんことを望みて已まず、支那政治の輕重、何ぞ啻に天淵の差のみならんや、支那の有識は宜しく仔細に比較講究すべきのみ。

貯金の方法（五）

野坂總督府事務官談

一此貸付法は不動貯金銀行の預金一千萬圓に達したる時の記念として大正二年より之れを開始したるものにして當時吸收したる預金は主として有價證券及不動産を擔保とする貸付に運用せりと雖も月に月に增加する預金に對し最も有効なる運轉方法を研究せざる可らざる機運に際し貯金者の一年半以上滯なく貯金を掛續けたる者には之れに相當の信用を與へ得るものと認めらるゝのみならず其貯金者を受け持つ所の集金人は日々貯金者の附近を往來して其一擧一動を監視し得るが故に之に或程度の無擔保貸を許すも決して危險に陷るの虞なく且つ貯金者は其融通を受けたる資金を有利に運轉し更に大なる貯金を爲し得べく之れを永久無限に循環するときは相互に莫大の利益あるべしとの見地に基くもの也然れども開始當時に於ては多少の缺損を豫想して之れが塡補金を準備したるも左迄の收不能に陷る事無くして意外の成績を收め今や總預金六千萬圓の約三分の一は之れに放資さるゝの狀態にして下層の商工業者の利便は實に測る可らざるものあり近來下層の金融機關として庶民銀行の設立を唱導せらるゝものありと雖も此の如き貸付方法の普及せらるゝに於ては其効果は庶民銀行以上たるを疑はざる所なり

（五）貯金の勸誘　不動貯金銀行の貯金勸誘に關しては頭取其他行員にして寸暇を得れば各地を遊説し之れが吸收に奮鬪するの外本支店及び代理店には貯金勸誘員を置き此勸誘員は恰も保險會社の勸誘員の如く適當と認むる希望者を採用し成績良好なる者を集金人に選拔す勸誘員及び集金人は其受くる所の給料月額一圓に付毎月貯金者一口即ち二百圓の新規加入を爲さしめざる可からず假令ば給料月額五十圓の者は五十口即ち滿期給付金一萬圓の勸誘責任を負擔するもの

錬膽錄

菊池武時

三笑生

◇楠氏、新田氏、北畠氏等と倂せて我が歴史に特筆されるのは、菊池氏累代の誠忠であることは、夙に人の知る所であらう。

◇元弘三年、後醍醐天皇が、密に隱岐から遁れさせられ、船上山に行幸になるに當つて、武時は勤王の大志を以て、兵を肥後に起し九州の探題北條英時を打つた。その出陣の途上、櫛田神社の前に至ると、馬がどうしても進まない。

武士のやたけ心の一すぢに思ひきるとは神は知らずや

と詠じ、一箭を神祠に射て、猛進した。そして其の戰ひの利あらざるを見るや、

故郷に今宵かぎりの命ぞと知りてや人の我を待つらん

の一首を妻に贈つて、遂に戰死するに至つたことは、人のよく知る逸事であるが、之に依つても、武時が如何にやたけ心の勇士であり、また優にやさしい情ある武士であつたかが想はれるではないか。

◇當時肥後には、曹洞の碩德で大智禪師が、鳳儀山聖護寺に住して、化を四方に垂れて居た。武時は、深く此の大智禪師に歸依して常に禪要を學んだのである。肥後玉名郡石貫村の紫陽山廣福寺は、彼れが落髮して、武空寂阿と號した時、之を開基して、大智禪師に寄進したものである。

◇武時の子武重、弟武茂も亦同じく大智禪師を崇信した。武重は夭死して、父祖の業を繼いだ武光も亦大義の誓ひを鳳儀山に立て、禪師に就て、薙髮得度、祖禪と號して、諸國歴遊の途に上つて居る。また其の家を襲いだ乙阿加丸も、禪師に參禪し『身命を佛祖正法に布施し奉る。假令頭因鬪腦を摧くと雖も、誓願の後、敢て神命に違背し奉る可からず』と誓つて居る。

◇菊池氏の一門が、義を棄て、利に趨り易き當時の柔れた士風に醅かず、よく孤忠を貫き、兩朝合一の最後まで、義勇奮鬪を續け、以て累代奉公の赤誠を捧げたのには、斯うした彼等の熱烈なる信仰を鍾めた、大智禪師の德風感化が大なる根底をなして居つたことを決して看過してはならぬ。

家屋競賣入札

一、場所　仁川敷島町……
一、建坪　木造……
右ハ來ル五月二十日午後一時開札ス但シ保證金壹棟ニ付金貳百圓ヲ要ス
開札ハ現場

仁川　共繁組合

入札貸下

一、京畿道高陽郡延禧面細橋里所在
土地（畓及田）貳萬九千九百九拾坪
一、同高陽郡龍江面玄石里所在
土地（畓及田）壹萬四千九百四拾五坪五合九勺
右貸付ス委細ハ五月十七日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ルベシ
大正八年五月十七日

朝鮮總督府

一、鐵銅外三點
右拂下入札ス詳細ハ五月十六日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ルベシ

朝鮮總督府

廣告

株式名義書換停止
當會社定款第十八條の規定に基き株主總會終了の日迄株式名義書換を停止す
大正八年五月十三日
群山府　鮮南勸業株式會社
株主各位

最新刊

日蓮聖人色讀史
……
塚金之助譯　マシャール經濟學原理　定價六圓五十錢
……
未來は我等のもの
……
國語讀本の説明　尋常小學一年　定價……

大阪屋號　京城本町一丁目　電話……

講談雜誌

六月號

口繪　宵　山川秀峰

近世名力士……桃川若燕
阿武之松綠之助
雷電の漁師に生れた長吉は、力量非凡なれども絕世の大飯喰ひ何處へ行つても置て吳れぬ心機一轉力士と成り天下無敵の名力士……

義士銘々傳　潮田召抱　桃川如燕
落語　長者番附　翁家さん馬
大久保政談　三　松前屋五郎兵衛　悟道軒圓玉
近世俠客　飯岡助五郎生立　神田伯山
綜德寺の業火　燕潮樓主人
落語　大佛餅　三遊亭圓樂
島衛沖白浪　大文字屋の店先　錦城齋典山
柳田の堪忍袋　一龍齋貞山
三日月おせん　浅黄頭巾
落語　轉失氣　柳家三語樓

定價拾八錢　郵稅一錢　東京　博文館　振替東京四二〇

謹告

私儀
從來經營の西湖農場今般知人熱誠なる志望に對し全部讓渡靜養致居候該事業經營中は萬事一方ならぬ各位の御援助を忝ふし感謝に絕へず候猶別途事業經營の希望も有之候得者今後共層一層の御助力相仰度乍略儀以紙上右御挨拶旁々如斯御座候

曾禰又男

朝鮮移住民募集

第一種（二町歩ノ自作農）……七百戶
第二種（十町歩ノ地主農）……五十戶
申込（內地ノ申込者ハ下關出張所へ鮮內ノ申込者ハ京城支店へ）……九月三十日限
其他詳細ハ申込次第案内書ヲ送附ス

京城　東洋拓殖株式會社京城支店
下關市　東洋拓殖株式會社下關出張所

正しき國旗

大日本帝國臣民は每戶に必ず一旒の國旗を備へ置かざるべからず、然れども從來の國旗には違式粗惡の品多し、故に我社は國旗に關する法規を遵守し、寸法正しく、色のはげぬ、堅牢完全なる國旗を謹製し廉價に提供す、此の際奮つて國民精神の表彰物たる正式國旗を求められよ。

定價
甲號　新モス製縱巾鯨尺一尺八寸五分　金八十錢
乙號　同　縱巾同一尺四寸五分　金五十錢
其他各種地質及び大小御注文に依り調製可致候

國旗袋

和文一個　金三十錢
鮮文一個　金廿八錢

國旗は我國體の表現にして我國家の標識なり、されば其取扱を最も鄭重にせざるべからず、然るに往々此の神聖なる國旗を一種の裝飾物の如く取扱ひ、且つ揭揚法に至りても區々にして非禮の點多し、今回是れ等の弊を矯正せん爲め、體裁優美堅牢なる布製袋を考案し、表面には旗日及び其解說、裏面には揭揚法其他國民の心得を詳記し、平素は旗、紐、球等を納め、淸淨なる所に掛け置く便利な袋にして國旗尊重上各戶に缺くべからざる者なり
▲其他會社商店團體の旗章及び球、竿、紐等の附屬品廉價に調製納付可致候

發賣所　京城黃金町三丁目二百九十一番地　實踐大道社

▲今回業務擴張の爲各道に販賣主任を契約す希望者は乞御申込

工業用純曹達
洗濯曹達
苛性曹達
强度
オレイン、豆油類

山口縣　手島商會
代理店　京城黃金町一丁目六十二番地　產興商會　電話長二六〇番

新石油各油卸
國旗類大小
印石版
活版インキ
販賣
炭　山成德用品

貿易雜穀商　藤富太郎商店
京城本町三丁目　電話……　振替京城……　電略（ク）又ハ（フ）

佛教の眞髓は唯是れ禪。日本近世の文化は禪の薰陶にあらざるはなし

國譯禪宗叢書

顧問　拾五派管長大老師
譯者　禪界の權威者拾數名
▲編輯主任　上村觀光先生　醍醐惠端先生
▲規定及內容見本　御申越次第送呈

空前の大歡迎　切刻切迫
申込殺到　斯界のレコードを破る
入會申込　五月三十一日限り

禪宗の凡ゆる名著は本叢書に完全に國譯せられ難解の字句は詳註を加へられたる等東洋に誇るべき一大叢書也

咄、咄、不立文字、教外別傳とは禪家の常語なり。不立文字とは畢竟書物的に拘まる可からずの謂也。教外別傳とは以心傳心の謂也。聖賢釋佛の心を傳ふる者は書卷なり。然かも書卷を讀まずして禪家の眞諦を窺はんこと、猶ほ木に緣て魚を求むるより難し。其野狐禪に陷らざるもの殆んど稀れなり。抑も禪宗が我邦の理想を暢達し、武士道の眞髓を了得せしめし例證、歷代の史籍に彰彰たり。忠臣には藤原藤房、楠正成あり、武將には北條時宗、上杉謙信、武田信玄あり、政事家に北條時賴、足利尊氏あり、畫家に雪舟、兆殿司あり、歌人に兼好、西行あり、詩人に絕海、義堂あり、隱士に石川丈山あり、書家に高泉、大雅堂あり、茶人に利休あり、俳人に芭蕉あり。澤庵の武術に於ける、白隱の養生に於ける、其他軍事、農事に商事に資益せざる所なし。近世の偉人南洲、海舟、鐵舟の如き大局の上に立ち、死生窮達、活殺縱奪、是れ此禪機に因り鍛錬し來りしもの。苟も現世界に[illegible]を掌握せんと欲する者、復[illegible]我國民の思想界に[illegible]天下の齊しく認めて以て疑はざる所也。是に於て本會は時運の推移に鑑み、救世[illegible]大碩學に就き、多數の語錄[illegible]粹醇の醇なるものを採擇して之を普[illegible]を以てし、何人と雖も[illegible]に透徹頓悟せしむ。眞個[illegible]を破碎し去つて、凡聖の肝腦を抉り、青天[illegible]至る處の快樂を領せしむ。豈啻隻手崑崙の玉を[illegible]するのみならんや、若しそれ此大寶庫を獲得する[illegible]勇氣なくんば[illegible]雲門の三十棒を喫し[illegible]

會員募集
會員以外には頒たず

會費　每月金壹圓五拾錢
[illegible]　金[illegible]圓五拾錢
本叢書は[illegible]每月一冊宛十二ヶ月[illegible]會費の外に每月送料を要す詳細は規定書を見られよ

東京市神田區錦町一丁目十六番地
二松堂書店內　國譯禪宗叢書刊行會
振替東京四〇一六番・電話神田二四七八番

◇獨逸國民議會 條約拒絕決定

(巴里特約員發電)獨逸首相は十二日國民議會にて演說し今回の講和條約は應諾し難しと斷言し聽衆は盛んに喝采して之に同意せり尚獨逸通信社所報に據れば國民議會の大部は講和條約拒絕に決定せりと(巴里十二日發)

◇條約決定形式 三國以上承認にて成立

對獨講和條約に關し所謂五大國中の三大國以上の批准承認あらばこれを成立せしむるに協定成立せりと(巴里電報)

◇獨委員は條約締結の權能無し

紐育ウォルド紙特派員は曰くヴェルサイユに於る獨逸講和委員は結局講和條約を締結する權能を授け居らず大統領も政府も斯の如き權力を有せず獨逸國憲法第六條は講和條約の締結は國民會議と各州議員の認諾を必要とせりされど獨逸委員調印後條約に就て以上二者の承認を求め若し承諾を得ざる場合には大統領は人民投票に可否を問ふことを得べし又普魯西領土の割讓に關しては是非共普魯西議會の同意を經ざるべからず(紐育電報)

◇伊國の要請再考

伊太利の要請は再考さる可く其期日は切迫せり羅馬駐劄米國大使たりしヘーヂ氏はウィルソン氏に對し伊國要求を全然拒絕せば伊國に於ける革命を促す可しと信ぜらるる旨通知せり(巴里電報)

◇山東問題新要求 陸徵祥に急電を發す

十三日閣議の結果國務院より陸徵祥氏に急電を發し『青島還附の明文を講和條約に挿入し且つ各國の保障を得ば調印の方針を執るやも知れず調印か拒絕かは前記の要求容れらるるや否やに因り重ねて確定的訓示を爲す』と(北京電報)

◇土耳其領土割當

アルメニア及びシリアは聯合各國間に割り當てられたりと(倫敦電報)

▲附記 アルメニアは亞細亞土耳其の東北部イラン地方に連り高臺を爲して山嶽多し、住民はカウカシア人種にして農牧に從事すれども其海外移住者は商業に巧みなり。シリアは亞細亞土耳其の西南部、地中海岸に向へる地方なり

◇印度總督の布告

印度總督は布告を發し阿富汗斯丹王が突然印度襲擊の暴擧を敢てしたるは一大恨事なりとして印度國民に愬へたり(シムラ電報)

◇オムスク政府大臣代理

オムスク政府にては內務次官ペルヤエフ、給與及び糧食次官ネクリユーヂン、文部次官プレヲプラゼンスキー、勞働次官シュミロフスキーの四氏今回各大臣代理に任ぜられオムスク大學教授サーウインス氏は文部次官に商工次官兼大臣代理シチュテキン氏は次官專任となり大藏大臣ミハイロフ氏は商工大臣を兼任することとなれり(オムスク四月日哈爾賓電報)

◇北露戰況展開 聯合軍河川艦隊の活動開始

北露方面に於る聯合軍河川艦隊は從來水解の爲め活動意の如くならざりしも五月八日同艦隊は北ドウイナ河、バガ河に到着活動開始せるを以て戰況有利に發展せん芬蘭、烏拉爾方面と共に北露方面の戰況も進展を見たり(東京特電)

◇過派セ港占領か

セバストポール(露國黑海艦隊の根據地)は十二日頃過激派の手に落ちたるが如し(東京特電)

◇セミヨノフ枝隊戰線派遣

セミヨノフ將軍の言に據れば昨年十二月烏拉爾戰線に赴く豫定なりし將軍麾下の枝隊は漸次其勢力を加へ目下約一師團の兵數に達せり此の部隊はカルムイコフ指揮の下に烏拉爾線に赴く筈にてオムスク政府よりの補助金問題解決せば直に同戰線に派遣さる可しと(哈爾賓電報)

◇米過激援助確實 極東祖國擁護會の理由書發表

從來米軍がスウチャン方面にて密に過激派を援助し居たらは事實なるも今日迄確實の證據を得ざりしが今回極東祖國擁護會本部にて之に關し各種材料を集め其理由書と決議を發表せり該理由書の最後に『米軍は最初の宣言に違反し過激派の反政府運動を援け露國の秩序維持の目的に反對の行動を爲しつゝあるものと認む』と述べ又決議に於て『聯合軍司令部にて米軍の行動を非難し米軍司令官の辭職を求め斯かる行動を反覆せしめざるやう之が處置方を露國政府にて講ぜしむる事』等を書けり(浦鹽電報)

◇國會問題討議 經過

外務省着十三日の上海電報は南北和平會議に就き北方側公報左の如し(東京特電)

南北代表は國會問題を討議し唐紹儀氏は和平會議にて民國六年六月十三日黎總統の發せる國會解散命令の無効を宣布せん事を提議し朱啓鈐氏は國會問題は本會の重要なる案にして開會の始より早く解決せん事を希望し數回意見の交換を爲せるも未だ圓滿なる解決を得ず此の國家多事の際に當り努めて統一を圖り共に艱難を救はざる可からず故に双方互讓の精神に就て探究し極端なる主張を避けざれば永久解決の望み無かる可しと述べたるに唐氏は直ちに辭職の意を洩し同時に一個人の辭職なれば會議に影響無かる可く軍政府として表は別に自己に代る代表を派遣せしむ可き事を聲明せるに朱氏は談論を以て本會は時局の前途に大影響を有するを以て愼重考慮を望むと述べ散會せり

◇四國銀行組合 創設 對支投資範圍決定せん

高橋藏相談＝日、米、英、佛四國の對支新銀行組合創設に就ては目下巴里に於いて進行中なれば近く實現を見る可きが該銀行組合創設の目的は從來支那に對する各國の投資が競爭の弊に陷り不利益なること支那の不便なるとに鑑み昨年六月米國政府の提議に始まりしが英國には種々の難關あり遲延せるが今回此難關除かれ

▲各國政府も之に贊成せる爲め具體的に協議を開くに至れり同組合の對支投資範圍は該協議會にて決定の筈なるも支那政府の保障あるものに限り全部之を引受け民間產業資金其他の如きは從來通り各國銀行家の自由に委す可し既成借款に對しては既得權利を尊重し當該銀行の有とするも權利のみにて未だ借款契約を實行せざるものに對しては當然新銀行組合にて引受くるに至る可し坊間傳へらるる新善後借款

▲二億圓引受の目的にて組織さるるものに非ず尚秩序恢復せば之を引受くるに至らん唯だ吉會鐵道借款は目下興業銀行と支那政府に本契約締結交涉中にて滿蒙四鐵道山東鐵道借款も近く契約成立す可し(東京特電)

◇閔長官參內

閔李王職長官は十五日午前十時半參內 陛下に拜謁仰付られ故李太王殿下國葬執行の御禮を言上し別殿にて茶菓を賜ひ歸途波多野宮相、井上、宗秩寮總裁等を訪問し一旦歸還午後更に東宮御所に伺候し拜謁御禮を言上し御成年式の祝辭を述べ後各皇族殿下を同訪御禮を述べたり(東京特電)

◇內閣定例閣議

十六日午前十時より首相官邸に內閣定例閣議あり朝鮮總督府官制中改正の件外決定し午後一時卅分散會せり(東京特電)

◇外交調査會

外交調査委員會は十七日午前九時より首相官邸に開會の筈(東京特電)

◇人見局長免官

鐵道局長人見次郎氏は十六日の閣議にて依願免本官に決定す(東京特電)

◇上旬對支貿易

五月上旬の對支貿易は輸出一千二百七十三萬圓輸入六百卅一萬三千圓にして六百七十二萬圓の出超を示したるが一月以來の累計は輸出一億四千七百九十萬圓輸入八千六百七十五萬圓なり(東京特電)

◎過激派行動 沿海州方面

最近沿海州方面に於ける過激派の行動は州の南北に於て狀況を異にし居れり即ち南部ウラジミルアレキサンドルスコエに於ては露國支隊を擊退の後烏蘇利灣東岸に進出し銃器糧食車資金を徵發し逐次北進

▲勢力を增大 せるが之と共にスーチャン炭坑の一部は全然過激派に加入することを決議しスーチャン鐵道修理工場を臨檢しスーチャンに在る日本守備隊の軍需品輸送を拒絕して日本兵二名を慘殺し尙進んで武裝的反抗の氣勢を示しつゝあり之れに反しハバロウスクの南方ネール河沿岸の過激派は其勢力振はずして漸次森林地帶內に潛竄しつゝあり次に

▲黑龍江方面 の過激派は最近全く團結を失ひ目下最大集團たる一部隊は二百八十餘名にして是等はマザノワ東北方附近にあり其他數十名の一隊はアレキセーフスク北方附近に出沒するのみなるが是等の部隊は我討伐隊の爲め壓迫せられ森林地帶に遁走し糧食缺乏の結果同附近に時々出動して僅に草賊的の行動を執るに過ぎず後貝加爾方面にてはトンギル、アレキサントロフスキー、スレチエンスキー附近に出沒するも其數は八十餘名を超ゆるもの尠く到る所セミヨノフ

▲討伐隊の爲 に壓迫せられつゝあり貝加爾湖南岸のスピジャンカに於ては五月一日鐵道從業員六百名を中心とし暴動を起さんとせし模樣ありしも未だ其暴擧に出でず之を要するに後貝加爾方面の過激派は兵器彈藥補給の途なく逐次其勢力減じつゝあり

◎總督府官制改正內容 內務部農商工部所管職員增加

朝鮮總督府官制中改正の件は十四日の樞密院會議に於て議決を經て上奏御裁下の上發表を見るべき段取となりたるが右は內務部農商工部所管職員增加の件にて先づ內務部に在りては地方廳官制中地方行政改進の必要上各部書記一名宛即ち

▲二百二十名を 又民籍調査及び面隣接事務の爲め各道書記一名宛即ち十三名を增加すべく又軍事工業動員法の施行につき各道書記に於て一名又は二名の增員を爲す次第なり次に農商工部山林課所管として過般既に水源涵養造林調査の爲め臨時職員として技師一人技手二人增加の件を公布したるが今回更に國有林經營の爲め技師一人技手十八人雇二人を又水源涵養造林指導の爲め道林業技手六名を增員し又豫算の許す範圍內にて道に森林主事(判任)を四十五箇所に配置する筈なるが內二十五箇所は

▲從來の既設に 係り殘餘の二十個所を本年度に新置する次第なり、又上記技手十名は本年度より新設し追つては內地小林區署の如き者とする山林課出張所十個所を設置さる、右にて其場處及び所管區內の國有林面積は左の如し

出張所	國有林面積
通川	四八、五八七町
襄陽	五九、五二三町
江陵	三九、三六二町
三陟	五五、七九三町
蔚珍	三七、一三六町
奉化	六八、四四三町
富居	四二、五一〇町
安眠島	六、三四二町
莞島	三、五五一町
楊州	五、四九六町

尙各出張所には內地人雇員一名又は二名鮮人雇員一名を配置し職員合計二十九名に達すべしとなり

◎取引所總會問題 重役の不在は効果に差支へなし 某當局者談

仁川取引所事件に及んだ司法權の發動は今後那邊に進んで行くか知り得ないが

▲商法の規程 により來る二十四日に招集しある臨時株主總會は役員が全部收監されたりとて法定株數の出席さへあればその議決には何等支障はない譯である唯株主總會までに於ける諸準備並に役員候補者への內交涉の如きは便宜相當の人物に之を委託するも可なりであるが色々の都合上理事全部不在となりし場合とし裁判所より特に理事者の代理者を指定しその代理者に於て事を處理さするやう取計らう事となるであらう

這回檢擧の結果が如何に成行くかは別問題とし取引所の前途は悲觀を要せないと思ふ廿四日の總會で

▲新役員を選任 しその新役員に於て堅實に經營を續けて行けば成績は順調に運つて行く事と思ふ或は今回仲買人多數拘置されし結果六月一日の立會開始難しからんとの說も出でつゝある事とは思ふが新役員が出來而して仲買人の若干名を存すれば立會開始は不可能でもあるまい又今回拘置された店もその仲買人たる權利を取消された譯ではないのであるから店主代理者の身立ちは差支ないと思ふ、然し乍らその取組石數はどうも分減るものと思はねばなるまい

京畿道徵稅狀況

四月末日現在に於ける京畿道管內諸稅金徵收狀況左の如し

▲市街地稅 調定額十萬一千四百八十五圓、收入額七萬八千五百九十四圓此の收入歩合七割六分六厘(但仁川水原は完納)

▲所得稅 調定額六千五百八十三圓收入額六千二百八十二圓、收入歩合九割五分四厘

▲鑛稅 調定額八百七十九圓、收入額百四十九圓、收入歩合一割六分九厘

▲酒稅 調定額五萬二千三百三十五圓收入額一萬七千四百九十八圓、收入歩合[illegible]七厘

▲煙草稅 調定額十八萬一千四百八十五圓、收入額十一萬四百八十二圓、收入歩合[illegible]九厘

▲砂糖消費稅 調定額一萬二千三百二十二圓、收入額百五十二圓、收入歩合一分二厘

▲雜稅 調定額五百十三圓收入額四百十八圓、收入歩合六割七分八厘

▲朝鮮銀行券發行稅 調定額六萬七千四百二十八圓完納

▲戰時利得稅 調定額六十一圓完納

◎振貯利用好績 京城府

京城府廳にては市民納稅の便宜を圖る爲め過般振替貯金に加入し今年度第一期納稅より之れが利用を試みつゝあるが該口座により納入する時は其金額の多少により幾分の手數料を要するも之等の手數料は一切國庫の負擔と爲しつゝあるを以て納稅者は最寄郵便局所に就き納付し得るの便利あるが爲め其成績頗る良好にして去る十日迄の納入者一萬八千二十七名、稅額八萬六百十八圓中、一萬一百六十三名、四萬五千餘圓は此振替口座を利用せし者なるが漸次增加の趨勢なりと

◎加奈陀銀行家來期 內鮮

商遊の途にある加奈陀商業銀行頭取ウオーカー氏一行八名は來る十八日朝釜山上陸同夕入城の豫定なりと

◎干潟地開墾許可 全北

全北金州の實業家後藤滿藏氏、朴永根兩氏より總督府に出願中なりし全北扶安郡心元面海里面に跨れる干潟地五百五十六町歩の開墾は十三日附許可されたるが貸附期間は十五年十二月末日なり

◎移民募集好績 東拓

第十回移民募集成績は例年同樣良好にて四月中旬に於て應募者既に百六十名に達し居れば現在に於ては二百餘名以上を算し得らる可しと

人事消息

◎永樂町人湖南行 永樂町人松本武正氏は今回木浦新報及び光州日報兩社合同のため聘せられ十九日朝南大門驛發木浦に赴く由

▲非口大將 十六日午後十一時十分龍山驛發列車にて北行

▲レート觀察團一行 十六日夜釜山通過內地に歸還せり(釜山特電)

鳥瞰錄

珍田大使は大公使中での敏腕家で今度の巴里會議でも一番捌いて大分好評を博して居らしいが例の五大國會議で獨逸植民地の處分案が決定した時の事▲會議の內容が早速見つかり巴里發行のデリー、メールに素つ破抜かれた▲デリー、メールは英國の新聞だから出た材料は無論英國側の委員から出たのだらう▲だから流行のロイド、ジョージ君もチト極りが惡かつたものと見わ態々其新聞を會場へ持つて來て▲何に思つたか妙にヂロリ〳〵と珍田大使の顏を見ながら『秘密會議の內容が何うして斯う洩れるのだらう』と遣つた▲だから珍田大使の方では之れは自分が疑はれてるものと思ひ違ひをして大に恐縮し早々旅館に歸つた相な▲斯うビク〳〵しては萬事が委員の努力程思ふ樣に行かぬ事が察せらるると共に之れに付ても英米佛伊等の委員の懸け引きが思ひやらるる▲つまり斯う云ふ時にはあつかましい者の勝ちになる獨逸委員が倨傲に出掛た處なども其處に大に曰くのある處だ▲東洋の君子國もそふ〳〵君子振許りを發揮して居ては何時の間にやら世界から取殘さるる許りだ▲物凄い睨みに一と縮になるなんて餘り褒めた話ちやない其う云ふ時には一本グッと突つ込んで此方から睨み返してやるが好い之れがあべこべだつたら何うなる▲其う〳〵他人の眼の色許り窺つて居ては小心翼々然として却つて他より乘ぜらるる事になるロイド、ジョージ君は芝居が當つて定めて苦笑したのであらう

椎尾師講演會

宗教大學教授文學博士椎尾辨匡師今回京城淨土宗開教院創立二十年記念法要修行の爲め來城せられたるを機とし下名主催となり左記に依り一場の講演を請ふ事となりたるを以て奮つて來聽あらん事を希望す

時日 五月十九日午後四時二十分
場所 南山町京城高等女學校講堂
演題 未定

主催 朝鮮教育研究會 朝鮮新聞社 京城日報社

貯金の早道 金をため國家を助け壽命がのびる生活法

專賣特許馬鈴薯調理術及び其栽培貯蓄の極意の皆傳。幾ら貯金しても腹が減っては行へぬ即ち本法に據ると食費は半減し滋養は十倍！馬鈴薯さへあれば道具入らずに米でも酒でも味噌でも酢でも醬油でも餅でも菓子でも蒲鉾でも牛肉でも自在に出來ておまけに其殘滓から食パンでも固パンでも燒ける更に面白いのに馬鈴薯の皮で紅茶が出來る之は食物調理の大天才林末子女史の發明したるもので此本には前農相清浦子の題字と農商務省農產課長伊藤農學士の證明的序文が附いてる分らぬところは責任回答し傳授本には馬鈴薯米の見本が添へてある代金七十五錢送料金四錢也代金引替又は郵留送料御自辨の爲金九十錢となる。

東京市芝區新堀町川一番地 國食改良研究會 振替東京四四〇七番

三年前は料亭の仲居 今月今夜は淚の奧樣 タツタ一人の兄と緣を切らねばならぬ、戀しい夫と別れねばならぬ 人生悲慘の極！ 秋元得意の新派劇

金絲銀絲(全五卷)

古今獨歩角力怨術 出羽ヶ嶽勇藏(五卷)

神出鬼沒探偵大活劇 黑手九人組(全三卷)

十七日より 黃金館 入場料 階上全部四十錢 階下廿錢 一日十五日土曜日曜祭日晝夜開演

京日案內
▲申込後中止の節は料金不返戾 ▲六回以上の御申込は特に割引のこと ▲御問合は返信附にあらざれば回答せず
普通 一回前金 七拾錢 番外 一回前金 壹圓

電話及代書要具 病氣歸國に付代書營業讓渡したし 南大門通三丁目 森代書所(青木當前)

店員二名入用 年齡廿歲以下の者 京城本町三 電一五六二 近藤金物店

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

土工用 車輪及レール 新荷著 外ニ中古品屑品共多數賣物アリ 京城吉野町入口 電一五一六番 永德商會

年金恩給 低利長期五ケ年 利息前引なし 分金即時御用立 ▲京城永樂町二丁目 西本願寺表門下入 江州屋本店

商店向求貸家 但市內目抜の場所 本町二丁目結尾旅館內 電話一〇二一番 松澤へ

◎出張所長 代理店主 外務社員 招聘
支部出張所長 月給九拾圓也
代理店主管 月給參拾圓也
外勤社員 月給參拾圓也
但月給に對する募集責任の契約額を月給の五拾倍とす
責任額以上募集したるときは別手當多額あり御希望の方は御來談を乞ふ
商品 債券月賦販賣 報國公債株式會社朝鮮支部 京城若草町郵便ポスト前電話二千十一番

雲上御嘉納 畏き邊の御嘉納
成績、信用、實行 登錄商標 斯界第一
自働煽風器裝置 專賣特許 ナショナル精米麥機
明治神宮御供米精白御用 御即位式獻上米精白御用 農商務省農事試驗場御用 東京府立農林學校御用 各博覽會品評會賞牌受領(詳細說明書無代進呈)
弊店獨特の新案特許 網付圓筒の特長 馬力の節減、精白の優麗 搗減と破減の僅少 而も自働的に糠を吹き別け發熱皆無に糀より精白し得るは本機あるのみ
發賣元 東京淺草區諏訪町二〇 精工商店 特長電話下谷二七二一七番 振替東京一二六六八番
特約店 朝鮮釜山港琴平町八ノ二 弘中商店 電話九三九番

◇化學工業藥品 ◇分析藥品器械 ◇工業用酸類 ◇製革用藥品 ◇鑛山用藥品
合名會社 島久商店出張所 京城明治町二丁目 電話長壹四四四番

田中丸病院 京城西小門町一二番地
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話八八五番
【入院隨意】普通病室隔離病室の設備あり

東京現株中値

下期米特電

◎若き女の入水（二）

靜子は八日夜寫眞屋を訪れた

洗ひ髪でレンズの前に

それは彼の女の最後の劇的場面

歸郷の理由は如何に？

靜子が玄海に身を投げた前々日、即ち八日の晩のことである。京城黄金町の某寫眞館を訪れた美しい娘があつた。女はレンズの人となる前に先づ鏡の前に立つた。そして艶々しい

◇束髪を解い　て肩の上に垂らせ洗ひ髪の姿に撮つた。『机と硯と紙を貸して頂戴、わたし手紙を書いてゐるところを寫していたゞきたいから……』さう云つて女は快活な晴々しい笑ひ顔を作つて見せた。撮影が濟んでから女は『わたし明日から内地に歸りますから、寫眞が出來たら龍山の市川つて家に屆けて下さいね。或は市川から受取りに來るか知れませんから其時は渡して頂戴……』と賴んで寫眞館を出て行つた。それは靜子が

◇生の惱みと　戀の悶ゆから脫れ出づべく企てた最後の劇的場面であつた。何故と云ふに彼女の洗ひ髪の或部分は既に剪り取られて居たからである。それは明かに女の生命を削り取つた證ではなからうか！それればかりでなく彼女が机に向つて手紙を認めて居る姿は、秘められた戀の惱みを物語る爲めだつたのだ、然し彼女は美くるしい眞面な顏に、明るい表情を見せながらレンズの人となつたので、寫眞屋の方でも彼女が

◇死ぬほどの　重い心を抱いて居るとは思ひも寄らなかつたらしい

×　×　×

其翌朝、靜子はあまり華美な服裝もせずに、歸郷の途に就くべく總督府醫院の門を出た。醫院の裏手に奥まつた同看護婦の寄宿舎から正門を出る迄、彼女は朋輩の誰彼に送られながら、平常と變らない快活な素振りを見せて別れて行つた彼女は何の爲めに歸郷を思ひ立つたのであらう？醫院の方では

◇如何な理由　で彼の女の歸郷を許したのであらう？總督府醫院庶務課の看護婦係り森川氏は次のやうに說明した『看護婦科の生徒としては規則として滅多に外出すらも許されません。まして郷里に歸すと云ふやうな場合には、餘程重大な事情がなければ成りません。靜子は未だ入學早々ですが先日から一寸歸郷したいから、休暇を貰ひたいと云ふので、如何云ふ理由で歸るのかと訊ねて見ました。ところが本人は放つて置けない自分の一身上に關する問題だから是非歸して貰ひたいと云ふのです。』

花賣り（街頭所見）

◎獨逸語

國際的の勢力を失はん

聯合國の講和條件は極めて峻嚴なものであるが何と云つても獨逸は之を拒絶するだけの實力を有せず國民は聯合國の封鎖に依つて饑餓に瀕してゐるので條件履行の意志如何に拘らず調印するに相違ない、何れにしても獨逸國としての世界的勢力は今日を以て

▽終焉と　なる譯である、然らば前獨逸帝國時代に於て國力の羽振りがよいのと學術の優秀なるとに依つて英語に亞ぐ勢力を持つてゐた獨逸語が今後從前の勢力を維持し得るであらうか、之れに就し有力なる某教育家は語つて曰く『元來何れの國語を問はずその國語の

▽國際的　勢力の大小は其國家の勢力に比例するのであるから假令獨逸が今後尙他國の企及し能はざる學術を有するにしても之れに關する著述は進んで英語若しくはエスペラントで書いて寄越し從來のやうに何でも彼でも獨逸語で書いて獨逸語の勢力を擴張しやうなどゝは企てまい、今後さう云ふ態度に出れば折角の獨逸學術を

▽世界に　紹介する上に不便であるから、最も勢力ある語を用ゐるに相違ない、此點は日本の教育界に於ても今から考へて置かねばならぬことである、一體高等學校の獨逸語程學生に取つて厄介なものはなく、之れがあるが爲めに折角の英語も高等學校で止まりになつて、大學を出ても英語も獨逸語も實際の

▽役に立　つ程に行かないことになる、それよりは一層中學から英語で始めたものには終始一貫英語を以て押し通し高等學校に於ける獨逸語のチャンボンを廢し大學教科書を悉く英語原書として大學に於ける筆記勉強を一切廢止するやうにしなければ何うしても英語の實力を發ふことが出來ぬ一體日本に於ける英語教授法と云ふものは甚だ失當のもので例へば發音とかアクセントなどに

▽餘り力　を入れ過ぎる、一般に英語を修得しやうと云ふのは立派な彼の國の國語として完成しやうと云ふのではない、補助語として實際の役に立てやうと云ふので、話すことなどは何うでもよい、自由に話すことの必要な人々は別の方法に依らねばならぬ、其には日本の教科書の方法を全然改正しなければならぬと思ふ』云々

◎趙重應子

小康を保つ

畏き邊へ御禮

兩三日來重態の模様なりし趙子爵の病狀は聞くに依然衰弱の狀態に在るも十四日夜來血痰止み小康の様子なるが家人は尙ほ心を緩さず專ら看護に怠りなし尙ほ刊所報の如く畏き邊より御菓子の御下賜ありしに對し嗣子陸軍步兵少尉趙大鎬氏は十六日午前十一時三十分總督府に總督を訪問し御禮の傳奏方を依賴する處ありたり尙十六日その容態は依然血痰無く少量の牛乳を攝取せり體温は三十八度以上なりしも同夜は幾分降下し小康を保ち居れるが何分衰弱甚だしきため今が最も大切なる時期なる由

◎今度の天然痘は

内地人に多い

年齡から見ると十四五歲以上四十歲迄の者

最も猖獗なのは釜山

鮮人は總體の四分の一

最近釜山地方に於ける天然痘の狀況を調査の上報告せる總督府醫院傳染病研究科の高木醫官は語る『釜山地方の天然痘は既に本年二月末から漸々其の發生を見て居たが

△益々猖獗　を極め五月九日迄に釜山ばかりで二百十二名と云ふ多數、患者が現はれ洛東江下流の三角洲麥島は五月十二日迄に六十六名の患者を出してゐるし龜浦にも五名ばかり患者が居るが釜山に於ける天然痘患者は大部分内地人で朝鮮人は全數の約四分の一強に過ぎぬ天然痘患者と言へば誰でも直ぐ朝鮮人の

△專賣の樣　に思ふかも知れぬが今度の天然痘患者は概して内地人に多いと言ふことには餘程注意を拂はなければならぬことである普通素人は一度種痘して置けば十年も十五年も天然痘に罹らぬ又發病してからでも種痘すれば好い樣に思つてゐるが是は全然誤解であつて極めて危險な何等の根據もない考へである現に今度の患者二百十二名中未種痘のものは僅に

△六十六名　で殘餘の百四十六名は皆一度種痘したことのある人ばかりである元來種痘の免疫期間は三年乃至五年で人々の體質によつても多少の相違はあるが一度種痘してから三年ばかり過ぎると其種痘の効力は殆ど無くなるもので又直ちに種痘して置かなければ天然痘の病毒を擊退することは出來ないのである其から今期の患者を

△年齡の上　から觀察すると三十歲未滿の小兒は比較的少く十二歲以上四十歲以下の者が大部分を占めてゐる死亡率は一度種痘した者よりは最近に種痘した人の方が其症狀も輕く又痘痕を殘すことも少い勿論死亡率も低いのである

△發生原因　は俄に判斷し難いけれども恐らく內地から這入つたのではなくして金海方面から這入つたのであらうと思はれる蓋し金海郡には昨年末から明々流行して居たらしい形跡があるからである

◎衣裳の撰び方（五）

衣裳の善惡と衣裳の美

京城工業專門學校教授　富田武麿

値段の高い安いか見分くる事は時の相場によらなければなりませんから困難な事で尤も原料相場から製造投資が附け等を積らねば實は安い高いと云ふ事は云へない、而して此等の如くに

◇原價の變動　が多くては仕入方、巧拙、其の店の仕入方、店の信用等によつて幾分の高下がありますから店の名を當つてることは必要です次には品物の値が必要な品物の性質などを見分ける事ですが第三には品物を手に入れることになります

◇反物の行商　はよく見受けることで安く買へる安いものを手に入れるには見分けが出來る事です、即ち安いと云ふ事ですが、是れは眼のきいた方でなければ買ひ出來ることが出來ず、いかさま物を賣りつける半兵衞が多くある、それから

◇仲買の跳物　を安く買つて持ち歩くものもあります、此等は所謂仲買で商店の方では店の信用と云ふ方には付きますまい、然し素人方にはとても品物が一度に多くの品物を仕入れるから安くなりそうな行商者もあります

◇衣裳の美は　如何して工風するかと云ふ事を考へて置いた通り衣裳の美と云ふことは所謂流行を追ふて行く如きものではなく本來の美の標準を知つて之れに立つ事を心掛け流行等に動かされず高尙な感じを與へる樣に工風する事が肝要で衣裳を經濟的にしたいと云ふ主意であります

（前號に続く部分：店から買つて居るものよりも責任が無いからです、尤も行商から持つて來る品物の價格を見てから買ふと云ふ事には是非手に入れる事が無いから安く賣る場合があります、然し一方には人によつて其の價格をきめると云ふ惡い事が行はれるから眼が利いて居なければ損です、差違が出來る事を思はれます、つまり信用ある店から買ふと云ふ事が結局安い物を手に入れる事になります）

◎巡査拳銃で自殺を遂ぐ

精神錯亂か

安東縣警察署管内西安縣派出所詰巡査大江政吉（三）は十四日午前三時頃自宅にて拳銃を以て美事に咽喉を打拔き自殺を遂げたり同人は平素溫厚なりしが猛烈なる神經衰弱に罹り居たる由なれば精神錯亂の結果なる可し家族は妻と五人の子供あり葬儀は十四日大鎭寺に於て行はる可し（安東特電）

◎傳染病患者

順化院に收容せる

腸チブス流行か

京城府順化院に收容せる現在傳染病者數は累計二十八名なるが其內譯は腸窒扶斯十五赤痢二疹窒扶斯七パラチブス二痘瘡二にして就中疹窒扶斯は泝來著しく下火となり稍緩慢の徵あるも腸窒扶斯は幾分增大の氣味ありと

◎美味い鯛が

澤山來始めた

◇鯛は例年八十八夜前後より群山沖竹島方面の延繩漁盛んとなり今頃は既に溌剌たる鮮魚を市場に見せるのだが今年は同地方面近年になき大潮にて延繩は潮流に押し流されて意の如くならず一時鯛漁は中止同樣の姿であつたが最近漸く小潮となり漁夫の活動を開始したので昨今盛に鯛の入荷を見るやうになり

◇端午節句の如き十貫匁百圓を唱へ前後平均五十五圓から六十圓處を上下して居た相場が十五日には四十五圓となり十六日には三十五圓と暴落した

◇大に十五日には仁川鯛の走りが顏を見せ一貫二百匁處の物が一尾六圓見當であつたから初物としては例年より高い方ではない今四五日もして仁川鯛がドシ／＼入荷するやうになれば鮮魚は益々安くなる一方である

◎水を

節約せよ

斷水季が來た

いざ火事と云ふときが最も危險

水道の水が足りないのは夏の京城に取つて大きな痛苦である、昨年は四月廿一日から給水制限が行はれ夜間斷水が實行されたが今年は天氣都合が好かつたので今日迄終に斷水の憂目を見ずに濟んだ然し是からは愈々斷水の時期である道の

◇水道當局　は語つて曰く『現在の所貯水池の水量が僅少になつて居る何しろ水深が三尺位になると水壓の關係で南山町や倭城臺の高所は水の出が細くなり遂には出なくなるので厭でも給水の制限をやらねばならなくなる昨今は毎日朝五時から晩八時迄給水區域の制限を勵行し一日でも斷水を遲くしたいと努めてゐるが最早此上は

◇幾日も持　てないから已むを得ず斷水する事になるであらう斷水は毎年午後十時から翌朝五時迄で一般家庭には大きな支障はないが夜間水を使用するのには例へば浴場料理店等は多大の營業上打擊を蒙る事になる一番困るのはいざ火事と云ふ場合で折角水を送つても貯水池の水が尠いので高い所の火事には水が廻らなくなる之が

◇最も危險　な事だと今から心配してゐる斷水の有無に係はらず市民が水を節約すると云ふ事は即ち市民自身に取つて當面の問題であるから此際一層の注意を以て水を使用して貰ひたい』

◎中央幼年學校の

入學試驗

又來る十一月に施行される陸軍中央幼年學校規則變更の結果本年十一月に更に一回入學試驗執行の事となれば年齡滿十三歲以上十五歲迄の男子卽ち明治卅八年四月二日より同四十年四月一日までに生れたる者にして希望の者は出願すべく詳細は軍司令部又は師團司令部に就き照會すべし

◎演習林燒失

江原道杆城郡　某東洋大學演習林より四月二十七日午後八時發火し五月二日鎭火せり燒失面積二萬町步損害二萬六千圓なりと

◎家族娛樂會

鐵道社友會俱樂部に於いては同會創立後最初の試みとして十八日午後四時より龍山同會場元俱樂部に於いて目下壽座にて開演中の浪花節語りを聘し家族娛樂會を開催すべしと

◎大相撲

夏場所五日目

東京大相撲五日目（十六日）の主なる勝負左の如し（東京特電）

勝	手	負
射水川	突き倒し	逵の矢
釋迦嶽	小手投げ	大の高
阿蘇嶽	捻り	阿久津川
小牛田山	切り返し	八甲山
敷島	下手投げ	御西山

▼六日目取組

源氏山（突き出し）白岩
紅葉川（突り出し）友の浦
大の里（下手投り）大潮
岩木山（叩き落し）藤の川
大戸平（拗ひ投げ）對馬洋
大錦（吊り出し）若湊
八甲山（突き出し）一湊
琴ケ浦（打遣り）大門岩
千葉崎（押し切り）駒泉
栃木山（寄り倒し）三杉磯
鳳（小手投げ）常の花

中入後

黒瀬川（捻れ込み）綾川
大鳴門（掛け倒れ）宇都宮
宮城山（肩透し）鹿毛
清瀬川（拗ひ投げ）逆鉾

（小牛田山　射水川）（阿久津川　釋迦嶽）（小松山　逆鉾）
（阿蘇嶽　綾川）（鬼鹿毛　友の浦）（大の里　紅葉川）
（矢筈山　宇都宮）（白岩　駒泉）（三杉磯　宮城山）

大潮　常の花（藤の川　對馬洋）（鳳　源氏山）
清瀬川　大錦

中入後

（大鳴門　一湊）（八嶋　敷島）（大戸平　西山）（黒瀬川　遠島）
（電文不明國）（御西山）（琴ケ浦　岩木山）
千葉崎（若湊）栃木山
大門岩

◎呼出常陸　呼出には十八日午後零時三十分より西大門前留北に入る等に於て演藝會を催す筈なるが

◎筑前琵琶大會　法螺山坂井旭水氏の門下生を以て十六日午後五時より御成町會館に於て左の如く琵琶大會を催す演奏曲目左の如し

▲加茂▲忠度▲百島▲唐船▲弱法師▲雲雀山▲蟻通▲綾鼓▲若知島▲芦刈▲土蜘▲化粧數番▲寝調數番▲附祝言

▲湖水（旭遊）▲本能寺（旭村）▲利休▲宮島（旭美）（小松旭美）▲競馬囃（旭園）▲茶臼山（五絃旭園）▲筑後川（五絃旭禮）▲菊の露（五絃旭桂）▲宮島（五絃旭浪）▲項羽（五絃旭浪）▲淺間寺（五絃旭彩）▲矢口の渡（五絃旭貢）▲壇の浦（五絃法螺山旭水）

演藝

▲壽樂舘　十六日より左の新派劇
▲大正館　十七日より立花山次郎一座の舊劇
▲黄金館　十九日より番組全部差替へ

（演藝欄本文：寶塚バスクの見物▲新派活劇少女ヒリツパな▲舊劇怪談播州皿屋敷全六巻▲新派大活劇ミ砲全五巻▲舊劇長吉殺し▲新派悲劇白露全五巻▲寶鳥海氏の奇傑▲滑稽ボーケスと雅樂▲探偵活劇黒手九人組▲舊劇出羽ケ嶽勇壯全五巻▲新派悲劇の絲銀絲全五巻）

東京大相撲星取表（○勝●負や休）

東の方	成績
大錦	[illegible]
栃木山	[illegible]
對馬洋	[illegible]
常の花	[illegible]
九州山	[illegible]
[illegible]	[illegible]
大門岩	[illegible]
駒泉	[illegible]
[illegible]	[illegible]
大の里	[illegible]
源氏山	[illegible]
御西山	[illegible]
宮城山	[illegible]
宇都宮	[illegible]
岩木山	[illegible]
八甲山	[illegible]
友の浦	[illegible]
一湊	[illegible]
釋迦嶽	[illegible]
逵の矢	[illegible]
綾川	[illegible]
逆鉾	[illegible]
[illegible]	[illegible]
勝星四六　負星一五	

西の方	成績
朝潮	[illegible]
鳳	[illegible]
千葉崎	[illegible]
藤の川	[illegible]
若湊	[illegible]
琴ケ浦	[illegible]
大戸平	[illegible]
三杉磯	[illegible]
矢筈山	[illegible]
紅葉川	[illegible]
清瀬川	[illegible]
[illegible]島	[illegible]
上州山	[illegible]
大潮	[illegible]
黒瀬川	[illegible]
白岩	[illegible]
大鳴門	[illegible]
阿蘇嶽	[illegible]
大の島	[illegible]
敷島	[illegible]
小牛田山	[illegible]
鬼鹿毛	[illegible]
小松山	[illegible]
勝星四二　負星七	

子宮病血の道とリウマチスに惱む人は

彼れ是と迷ふ事無く　眞に能く効く　神痊湯を

即刻試みよ現に

◎烈しき神經痛で惱みし人
◎頑難治のリウマチスの人
◎數年固疾の疝氣で苦しみし人
◎百法効なき子宮病の婦人
◎常に悲しむ血の道の婦人
◎多年惱めるヒステリーの人
◎不治の慢性胃腸にさわめし人

などが此良藥神痊湯の連服で漸次快方に赴き遂にはスツカリ快癒し嬉さの餘り懇篤な證狀（現在保存一千餘）の御贈與を寄らるゝ實例も尠からず若し不幸にも是等の病に惱む人あらば病症と病症の論なく即刻試よ神痊湯は家方の良藥にして今や全國各藥店に有り

◎こんな徵候の人

胸、脇、手、足、肩、背、腰、膝、腰部等つり、腫れ、しびれ又は筋張痛み●彼處此處と移動し●何となく惡寒發熱し●腹差込み●腹なり胸つかゑ●溜飲●食進まず又は進過ぎ●便秘又は下痢●寒氣●逆上●血眼●目暈●耳鳴●頭痛●齒痛●頭重く肩凝る●腰に力なく●腰足冷へ●夜眠られず●氣鬱ぎ記憶あしく●物事に感じ易く●顏手足の浮腫等の病氣、リウマチス、神經痛と子宮病、血の道より起る諸患に惱む人は一時も早く神痊湯を試みよ

價表 [illegible]

名古屋市東區京町二丁目
本舖　荒川長太郎商店
電話 [illegible]　振替東京一一二四三番

釜山著名商店案內

蠶卵臺紙　梶川臺紙發賣元　釜山　朝鮮勸農商會　蠶具　農具　肥料

賣れる賣れる飛ぶように賣れる　サンエス　ウオタマン　萬年ペン　釜山本町一　岩瀬眼鏡時計店　電話七五五番

月刊　釜山　東　あづまや商店　洋酒・罐詰　發行　糖粉・官煙　電話三五九番　振替京城三九番

內外雜貨御問屋　長岡商店　釜山辨天町長手通

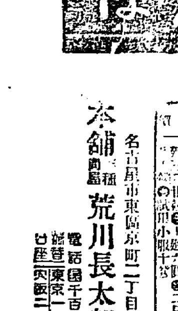
青竹直輸入販賣　豐後石炭販賣　海產物肥料問屋　左官用海草　萬荷受問屋　釜山高島町　リ　商店　電話一二一番

雜貨の仕入なら何でも揃ふ　釜山の明治屋　お勝手道具[illegible]

酒精　西貢米　砂糖　麥粉　燒酎　碎米　食料品　釜山埋立新町　福榮商會

石鹼界之霸王　スマートトロン　精選品質本位　株式會社　トマス　釜山草梁

釜山　島田糸店　糸專門類物　電話五七八



肥料店

神戶期米特電

みだれ咲き

第卅回　島山碧波作　森田久畫

自動車置場の片隅で深い考へに沈んで居た牧野は、奥の方から洩れて來た操子の叫び聲を聽くと、突然として表へ飛び出した。

『今のは確かお嬢樣の聲だ』

彼れは心の内に大なる不安を感じて玄關の方へ驅けて行つた。

『ごうなさいました』

玄關正面の衝立の際に、髮を振り亂した操子を發見すると、忠實者の彼れは何事が起つたと思つて言葉忙しく訊いた。

『おう牧野……』

牧野の驅け付けたのを知つた操子は、始めて安堵の色を面へ浮べた

『ト……ごうなさいました』

彼れは容易ならぬ事件が生れたのを直覺した、操子が息を喘ませながら恐怖に堪へぬやうな顏付きをして邸を眺めて居るのを眺め、口にするこの出來ぬ事件が操子の身邊に起つたのを知つた。

『牧野……』

依然として恐怖に襲はれて居る操子は、滂沱たる熱涙を流すのみで委細の顛末を告げることが出來無かつた、玆に腦の應接室に衣摺れの音、ごうやら誰れか立ち聽きをして居るやうであつた。

『一體ごうされたのです、私は貴女の悲鳴を聽き付けて飛んで參つたのですが、ヒヨツとしたら執事の松川が、物置小屋の事を知つて居てお嬢樣に御無禮をしたのではございませんか』

牧野は松川が自分を物置の中で訊した時、小間使お峯との言動に怪しむべき點があつたから、早くも忌まはしき想像を胸裡に浮べて率直に訊ねたのであつた。

『ジ……實は……』

涙に塞る聲を顫はせて操子は、長い〱嘆聲を漏らして。

『私の部屋に大きな長蟲が居るのです』

『お部屋に蛇が………』

夫れと聽いた彼れは、心の内に何か首肯き。

『左樣で御座いますか、さうして眺れ、殺すとか追ひ出すとかしないのですか』

『わ………』

力無く答へた操子は、まだガタ〱顫へて居た。

『夫れでは私が參つて庭へ追ひ出しませう』

牧野は物置より逃け出した初江夫人の事に就き、操子に告げ度い用事もあるから、何か目配せをして先に立つた、操子の口にした長蟲の出現なぞさも、跡方もなき一時の方便と知り作ら、其の長蟲を殺さうと云つて操子の部屋へ入つて行つた。

『長蟲なんぞは居ませんよ、モウ何處にか逃けたのでせう』

『あら左樣ですか』と、答へた操子は聲を潜め。

『牧野、いろ〱心配を掛けて濟みませんわね』

『ごう致しまして、然しお嬢さん何う成さつたのです』

『何も聽かないで下さい、私もモウ決心をしました』と、云つて何ほも小さい聲を出し。

『夫れは左樣とお母樣のことが氣になるのですが、ごうなさつたでせう』

『奧樣のことは御安心なさい私が委しいことを伺つてあります』

で、た操子は。

『さう……』と、漸と安堵の胸を撫で

『夫からお前是金でピストルを一挺買つて來てお呉れな』と、云ふて三枚の十圓紙幣を渡した。

『ピストル?……』

流石の牧野も驚愕の聲を發して操子の面を眺めた。

『身を護る唯一の武器にするのですからごうぞお前の名前で買つて來て下さい』

『承知しました、夫では早速求めて來ませう』

牧野は操子が護身用としてピストルの必要が生じたのを泣いた、さうして何氣無く自分の部屋へ戻つて來ると稍暫く默想に耽つて居たか。

『さうだお家の奸賊を天に代つて誅戮してやらう』と、獨語した彼れは、柳行李の中から白鞘の短刀を取り出し、執事松川の居間をさ睨んだ、奧では電話のベルが高く鳴つて居た。

▲呉服 染物 洗張　新見本新柄着荷　さらぎ屋　京城本町三丁目三〇六八

我等の俳句

○　浮碧樓

女たちのそこはかなき暮しの鶯が

死んだ

深山鶯がいまはなきつゞけ男女へ

だつ

○　芹郎

蒲鬻水への虫の赤き腹を見するよ

薄闇居の家ぬちのすゞこ暗し

男は寮しき衣ぬぎあたり蒲鬻のひそめりや

○　千可良

蒲鬻のからだわだかまりなきみごりにてあるなり

蒲鬻甫をもらひ鍬を借りる氣になつた

○　眞敏

この朝の陽にひたる鶯のわが前

蒲鬻の畑働きの若者の仕事かつゞく

蒲鬻の蹊畦を踏んで來る赤い顏だ

日報歌壇

○　山與水

十五日の船人に交り滿鬻の浪がかせまる

鶯私が裸足でせねばならぬ仕事です

○　金龜城

わがわだかまり滿鬻の雛取紙剝がる

滿鬻の片肌のわがはかごり見せん

○　紅二六

滿鬻の馬一途に物食み眞黃の雲が動かない

滿鬻の草にねころんだお前、捨鉢な

○　平生松平

棕の花を見つめてゐしにうら悲く夕陽はいつか沈みたりける

○　白縫

支那人の家のわら屋根淘光りそこに緋桃いしずけ咲くも

二つ三つ千鳥鳴きたれ初夏の大河秋に夜ただけて立に

○　黒曜石

わが株に腰かけ吸ひ、見先に春の若菜路け冷たく

おばれかもこれ穏りと誰が見んあければはるけき思び、りけり

○　貝谷二三

いやはてのこの世の御判思ふ時大空いと深み行く見ろ

深紅の貝は水深こかゝみてみなそこにかるく揺れのさびしき

○　さくれなみ

細雨のそれりひと時濃くなりて遠つ沖より夜ぞしのびくる

夕もやのながるゝ町なひとむれの摘草の子等にかへろたりけり

○　遥者

なんさいふ男なるかたさきくのかのかるはづみこのかるはづみ

新刊紹介

▼教育時論（五月號）定價十二錢　發行所東京市麴町區飯田町四、九開發社

▼愛知縣商品陳列館報告　定價九錢　發行所名古屋商品陳列館

▼日本養蜂雜誌（五月號）定價八錢　發行所名古屋市東區長塀町三の五日本養蜂雜誌社

▼刀の研究（五月號）定價卅錢　發行所東京市下谷區茅町二　三府人社

讀者の領分

[illegible]し（錦府細窟部衛生課）へ近く[illegible]い寂しさは新劇のなせる如[illegible]されて人の相付[illegible]貝の浮き島に年齢に秋世く、旅人をなみに今年は何時の姑げに、掃除の訓へし[illegible]もの種しあそうたく、さみす病ましや牛、背馬の脇に[illegible]積み、殘りのみなてし[illegible]貝は浮世の無常を感せずに居られず。（念佛寺生）▲馬鹿々々しや、俊顔に心持心が力がいらして、私もごんでにうれしいか知れません、城で[illegible]忘る[illegible]な聲が聞かれませんので私も誠に殘念です。ごうたでもこれが聞かし爽合を聞いて下さる人はありませんか（京城のノにけ[illegible]趣味に生やうじやござ[illegible]いませんか。歌狂女）▲[illegible]新らしさは何處の人か知らないが、仰都より[illegible]て京城に[illegible]、守を出しや、汝老[illegible]、自[illegible]必すしも[illegible]雨夢生に[illegible]禿頭の出來姦非ざる也（不届生）▲自分は此の頃他所を換手に[illegible]する、不平を二三日聞いた者であるが、恰度十四日に大和町に所用あつて往つた所が、其處でも亦換手に[illegible]をこぼして居るのを見た。一すこうかするさ、三分も出なかつた丁度の方から[illegible]けるさ話中だと云つて後で返[illegible]聞く[illegible]。お那は一寸もないさい[illegible]少し親切に眞面目にやつて貰ひたい（大和町エッチエム）

男女　美文手紙集　▲應用自由自在
◎艶麗の美文　秘書は美文家島山先生が心血を傾倒せる濃艶の美文にして綿々として盡きぬ情緒切々たる情火の閃きは言々句々人の腸に徹す、全巻の敍景の美[illegible]
出に隔分し何人にも自由自在に應用出來る樣に募集し附錄として各種の美文選句集を附し全部を通じて[illegible]文千部一冊の定價九百餘種七十五錢に奉す[illegible]處記入注文次第後金引換郵便で急送す　京城市青山南六一八　振替東京三〇四六六　手紙刊行會

京城義洲通一丁目　小野專門分工　電話二二四三番　▲寫工場製品は一般[illegible]本位として價格も亦最も低廉なり

わきが　[illegible]電話二九四九番

網久　投網製、釣道具類　カスミ網、鯛網　京城明治町一丁目

淋病藥王　はりん病　醫科大學　帝國大學
◎淋病藥王とし梅毒藥王とし醫學上最有效と確定し等にて賞揚配劑せる高貴の薬を保證するを若し前述の證言に違へる事を發見せる時は
分析料百圓進呈
◎あらゆる治療にすも効ふ患者は角一度來談あれ
にせ物あり　大阪有田　取賣を
大阪市　三休橋　有田ドラッグ
京城南大門外停車場通　有田ドラッグ滿鮮本部
京城黃金町三丁目電車通　有田ドラッグ　電話二八三三番
龍山騎兵場前、釜山大廳町三丁目、元山本町三丁目、平壤櫻町十二番地、仁川宮町二丁目、大連岩代町　グッラドト有田　支店
◎朝鮮のにせ物　京城、龍山、仁川等各地ににせドラッグあり購着せられざる樣御注意を乞ふ
請　全國の都市に支店あり　合藥荷地藥店三販賣不許
東京日本橋通四　有田ドラッグ松

男女生殖器病
發育不完全、包莖、陰萎、早漏、神經衰弱、淋病等は專賣特許眞空療法器で子宮病不姙症、こしけ等は婦人病治療器で目に見えて復治すハガキで照會あれ圖入説明書無代封送す向島部で懇切説明
東京神田カヂ町五　電話神田七二二　東京眞空療法研究所

樂器と蓄音器は
京城本町一丁目（電氣會社前）　山葉樂器部鮮代理店
販賣元　山口樂器店　振替京城五二一五番

京城明治町二丁目（元際町）電話一七一二番
皮膚科　肛門科
皮膚病　黴毒　淋病　痔　脫肛　痔瘻　核
入院隨時診察夜九時マデ
佐藤病院

クラブ白粉（おしろい）

この白粉

奧樣もお嬢樣も美しいお化粧を遊ばす方は皆な此の……クラブ白粉

お化粧の仕方

先づクラブ洗粉で御洗面の後クラブ美身クリームを顏から襟へかけて塗り蒸タオルで輕く拭取りクラブ白粉を掌に取て指先でよく煉てつけ（襟は顏より少し濃く）牡丹刷毛で白粉を延ばし水刷毛で均らし濡タオルで押へて白粉を落付かせクラブ頰紅を目の下から頰へかけて薄く刷付けホンノリ櫻色になつた處でクラブ粉白粉をセーム革につけて顏に薄く打ち襟はポットに粉白粉を含ませて刷いた上をセーム革で輕く打ちますこ高尚で美しい淑女式のお化粧が忽ちの間に出來上ります

お化粧の順序
クラブ洗粉
クラブクリーム
クラブ白粉
牡丹はけ
水はけ
ぬれタオル
クラブ頰紅
クラブ粉白粉
美人

金銀賞牌廿四個受領

まだく健康になる

美味滋養　蜂印香竄葡萄酒を

創業以來四十年間日本一の賣行ある

常に缺さず召し上れ

毎食前一杯づゝで　どなたもまだく健康になる！

東京本町　近藤利兵衛商店

◎支那各地形勢　概して平穏

[illegible]穩の風説ありしは上海、南京、漢口[illegible]汕頭等にして是等も[illegible]てんことを慮り特に休校したるものなるが市中は例年よりも却つて平穏なりき[illegible]

而有志の督軍署に來ることを許したるに彼等は出頭の上山東主權保持の請願を提出し督軍裏は[illegible]に關する支那人旗行列を僞し新聞紙は大に曹汝霖の國賊的記事を満載したるも日本攻擊の文字[illegible]

十一人前年同期に比すれば二千六百七十人を増加し一組合平均に[illegible]

▲資産ノ部　拂込未濟出資金七萬八千九百三十二圓、貸付金五十四萬五千[illegible]

出資金十三萬七千八百二十圓、缺損[illegible]下附金二十二萬七千百四圓[illegible]借入金五萬四千五百六十五圓[illegible]

◎長春便◎

學生の運動[illegible]ては長春縣知事彭氏より縣下商民學生等に對し妄動を愼しむべき旨[illegible]紙幣授與を拒絶して通用を阻止し日貨排斥を斷行する等の條項を[illegible]